

南島原市

デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進

アクションプラン 第2版



目次

| | | | |
|---|----|-------------------------------------|----|
| 第1章 南島原市DX推進アクションプラン【第2版】の概要 | 1 | 第4章 具体的な取組事業(アクションプラン) | 28 |
| 1 策定の趣旨 | 2 | 基本目標1 徹底した市民目線による利便性の向上 | 29 |
| 2 プランの位置づけ | 3 | 施策1-1 窓口業務の改革 | 31 |
| 3 計画の体系 | 3 | 施策1-2 多様なオンラインサービスの導入推進 | 33 |
| 4 国の動向 | 4 | 施策1-3 キャッシュレス決済サービスの推進 | 40 |
| 5 アクションプランの期間 | 6 | 基本目標2 市行政の生産性の向上と働き方改革 | 42 |
| 6 推進体制 | 7 | 施策2-1 DX人材の育成と確保 | 44 |
| 第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方 | 8 | 施策2-2 業務効率化ツールの活用とEBPMの実践 | 47 |
| 1 進捗管理 | 9 | 施策2-3 業務の電子化とBPRの取組の徹底 | 55 |
| 2 UI・UX等に基づく取組 | 9 | 施策2-4 システム標準化の推進 | 62 |
| 3 行政運営の最適化 | 10 | 基本目標3 地域のデジタル化とデジタル格差の解消 | 63 |
| 4 職員の意識改革 | 11 | 施策3-1 デジタル格差解消への取組 | 66 |
| 5 DX人材の育成 | 12 | 施策3-2 データの利活用 | 68 |
| 6 業務アプリ開発の内製化 | 12 | 施策3-3 教育現場におけるICT活用 | 70 |
| 7 EBPMの実践 | 13 | 施策3-4 地域社会のデジタル化 | 71 |
| 8 実証実験による検証等 | 15 | 施策3-5 産業振興におけるICT活用 | 77 |
| 9 指標(KPI)の設定 | 16 | 施策3-6 公共交通の確保 | 80 |
| 10 事業費及び財源 | 17 | 施策3-7 セキュリティ対策の徹底 | 81 |
| 11 DX推進プロジェクトチームの提案内容の反映 | 17 | 第5章 DX推進プロジェクトチーム提案内容 | 82 |
| 第3章 南島原市DX推進アクションプランの基本目標 | 18 | 1 業務効率化グループ提案内容 | 83 |
| 1 基本目標 | 19 | 2 課題解決グループ提案内容 | 88 |
| 2 施策体系 | 20 | 用語集 | 95 |
| 3 重点プロジェクト | 23 | | |

第1章 南島原市DX推進アクションプラン【第2版】の概要

第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方

第3章 南島原市DX推進アクションプランの基本目標

第4章 具体的な取組事業（アクションプラン）

第5章 DX推進プロジェクトチーム提案内容



第1章 南島原市DX推進アクションプラン【第2版】の概要

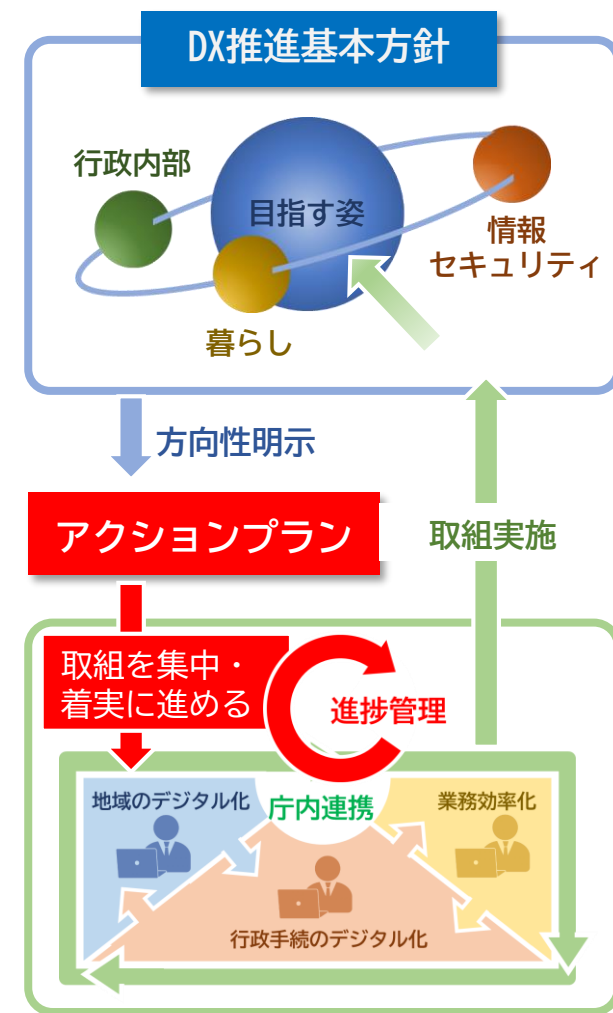
1 策定の趣旨

DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは、デジタル技術の活用によって、人々の生活や仕事・ビジネスなど諸活動のあらゆる場面で、その状態をより良い方向に変化させることです。

そのため、単なるデジタル化を行うのではなく、制度や政策、組織のあり方等を根本的に見直し、組織や地域における様々な課題の解決や社会経済活動の発展を促していくことを意味します。

本市では、DX推進に向けた目指すべき姿として、『デジタル技術の活用により、人と人とのつながりを深め、ぬくもりと豊かさを実感できるまちづくりの実現』を掲げ、推進のために必要な考え方や方向性を具体的に示した「南島原市DX推進基本方針」を令和4年7月に策定しました。

本アクションプラン(実行計画)は、本市がDX推進のための施策を展開するにあたって、将来を見据えた具体的な取組を明示するもので、各部署が連携し、スピード感を持った推進を図るとともに、効果的なデジタル技術の活用に積極的に取り組み、DX推進基本方針で掲げた本市が目指す姿の実現を目指します。



■DX推進施策の展開(イメージ)

2 プランの位置づけ

① 上位計画及びその他計画との関係

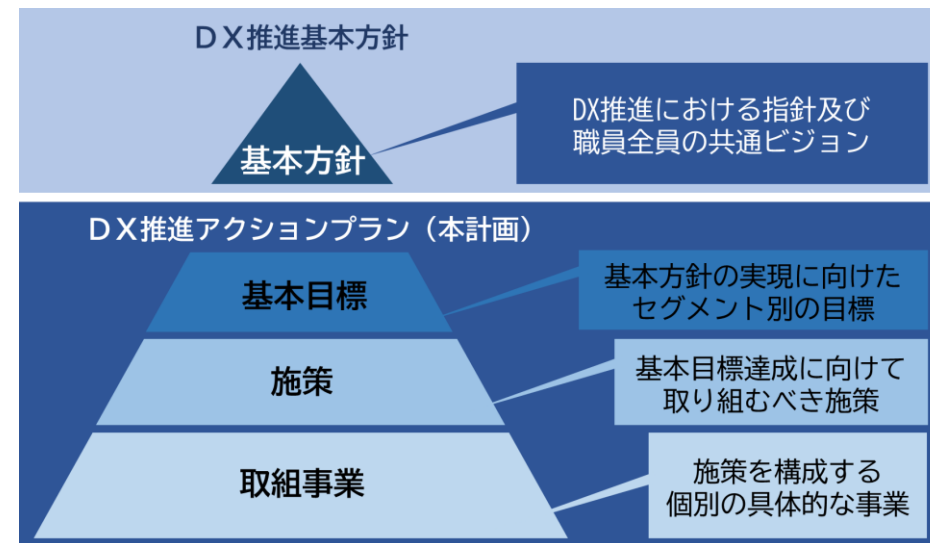
- DXの推進による市民サービス向上を目指す本市の指針
- 全庁的な「第Ⅱ期南島原市総合計画・後期基本計画」や「第4次南島原市行政改革大綱」におけるデジタル分野を補完

② 法令上の位置づけ

- 国の「官民データ活用推進計画」「自治体DX推進計画」に呼応
- 「デジタル田園都市国家構想」に準拠

3 計画の体系

南島原市 DX 推進計画は、基本方針を頂点とし、その実現に向けたアクションプランの2部構成となります。本アクションプランでは、セグメント別の基本目標を掲げ、目標達成のための施策と具体的な取組事業を示しています。



■南島原市DX推進計画の体系図

4 国の動向

① デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針（令和2年12月）

- 目指すべきデジタル社会のビジョンとして「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せを実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」について明示

② デジタル田園都市国家構想（令和3年）

- デジタルによる地域活性化を進め、さらには地方から国全体へボトムアップの成長を実現する構想

③ デジタル社会形成基本法（令和3年9月）

- デジタル社会の形成に関して、基本理念や施策策定の基本方針、国・自治体・事業者の責務、デジタル庁の設置、重点計画の作成について定める

④ デジタル田園都市国家構想総合戦略（令和4年12月）

- まち・ひと・しごと創生総合戦略を改訂し、ロードマップ等を提示

第1章 南島原市DX推進アクションプラン【第2版】の概要

⑤ デジタル社会の実現に向けた重点計画（令和5年6月）

- ・ これからの日本が目指すデジタル社会の姿と、それを実現するために必要な考え方や取組について明示

⑥ 自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画【第2.3版】（令和6年2月）

■重点取組事項

① 自治体フロントヤード改革の推進

- ・ 各自治体の実情に応じた創意工夫で、新しいフロントヤード(住民と自治体の接点)を実現

② 自治体情報システムの標準化・共通化

- ・ 2025年度までに基幹系20業務システムを標準準拠システムへ移行

③ 公金収納におけるeLTAXの活用

④ マイナンバーカードの普及促進・利用の推進

⑤ セキュリティ対策の徹底

⑥ 自治体のAI・RPAの利用推進

⑦ テレワークの推進

南島原市 DX 推進アクションプランは、国の示す計画等と整合性を図り、DX施策を効果的に推進します。

第1章 南島原市DX推進アクションプラン【第2版】の概要

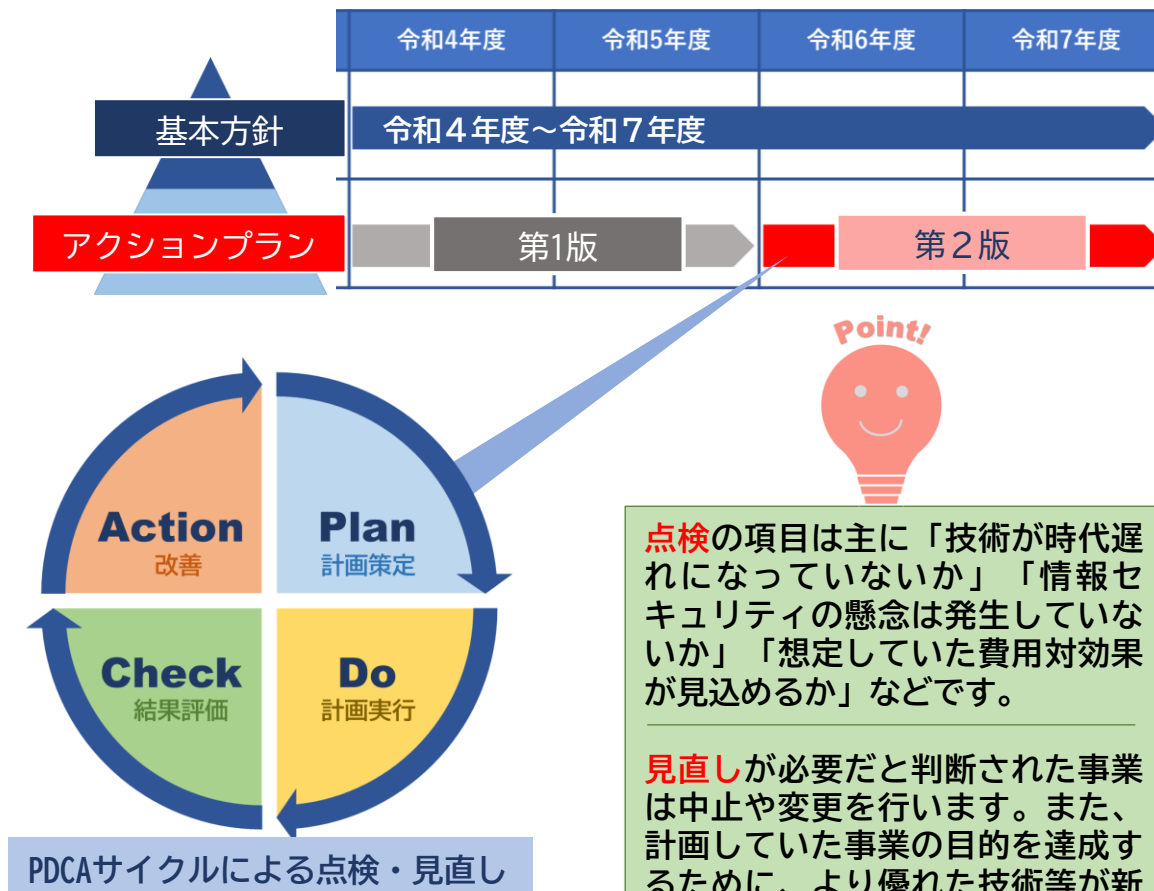
5 アクションプランの期間

南島原市DX推進アクションプランは、南島原市DX推進基本方針と整合させるとともに、社会情勢の変化や国が策定する関連計画等を踏まえ、令和6年度から令和7年度までの2年間の計画とします。

また、令和5年度までの計画(第1版)は、DX推進施策展開へのファースト・ステップとして、推進基本方針実現のための基盤となる施策を中心に進めてきましたが、本計画は、令和5年11月に提出されたDX推進プロジェクトチームの提案内容等を踏まえ、デジタルを最大限に活用した公共サービスの維持・強化と地域課題の解決に資する新たなサービスの創出や、持続可能性の向上に向けた取組を進めます。

なお、毎年PDCAサイクルによる見直しを行うとともに、デジタル技術進展の速度に鑑み、各取組の毎年度の成果、進捗を確認し、内容を更新していきます。

■南島原市DX推進計画の期間



第1章 南島原市DX推進アクションプラン【第2版】の概要

6 推進体制

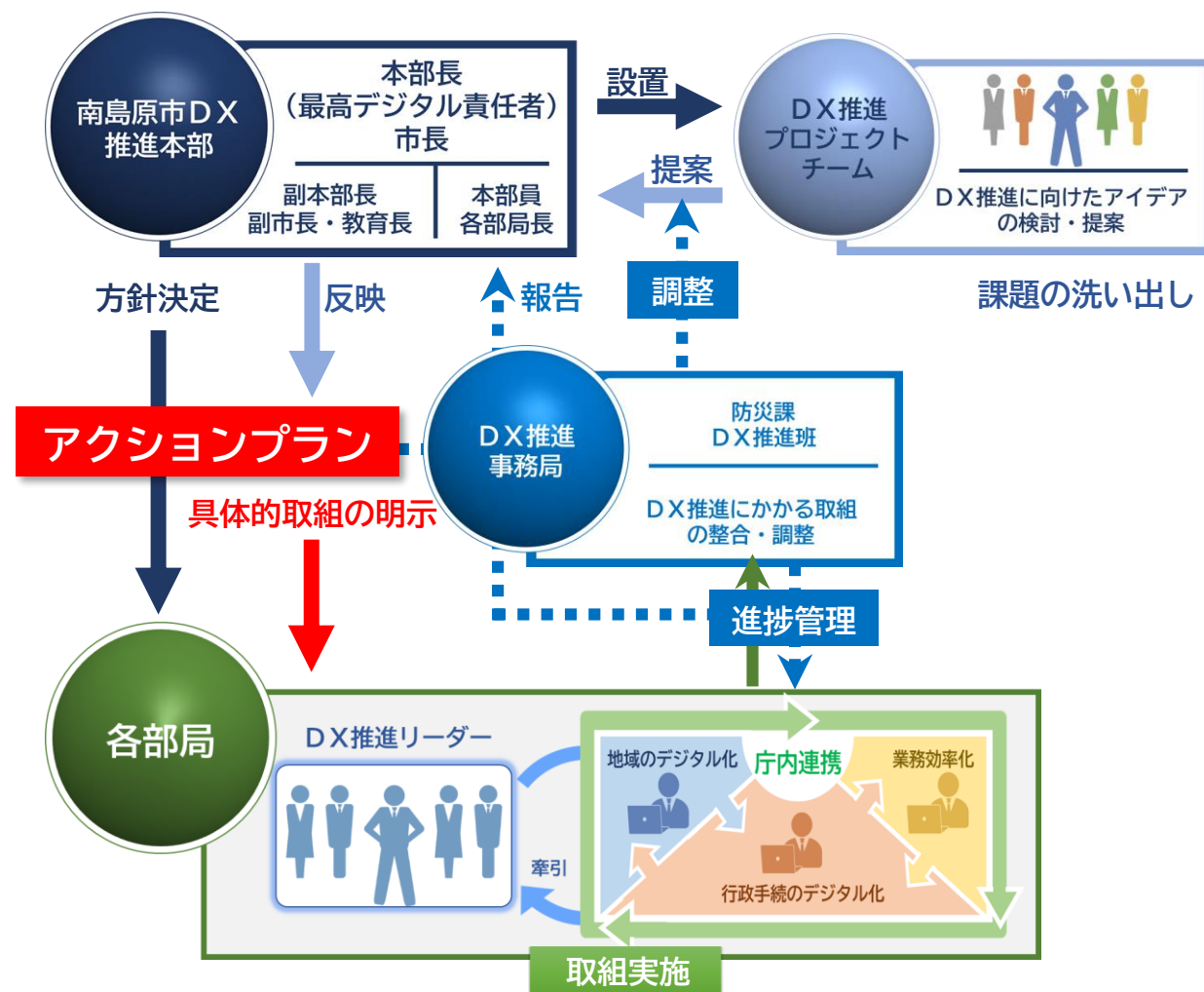
本市のDX推進計画を着実に推進していくためには、庁内横断的な体制で全庁的に取り組む必要があります。

そのため、市長を本部長とする『南島原市DX推進本部』を中心として、毎年度各業務主管課の取り組みについて進捗状況を確認し、庁内横断的な調整を行うとともに、庁内DXの取り組みを推進します。

また、DX推進に向けたアイデアの検討・提案を行い、推進施策の具体的な展開を図るため、必要に応じてプロジェクトチームを設置し、業務課題の洗い出しや課題解決策の提案、業務プロセスの見直しを通じて、市民サービスの向上と業務の効率化を目指します。

なお、アクションプランの実行体制は、DX推進本部事務局(防災課DX推進班)が中心となり、全庁的な視点で、DX推進にかかる取組の整合・調整を行います。

■南島原市DXの推進体制(イメージ)



第1章 南島原市DX推進アクションプラン【第2版】の概要

第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方

第3章 南島原市DX推進アクションプランの基本目標

第4章 具体的な取組事業（アクションプラン）

第5章 DX推進プロジェクトチーム提案内容



第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方

1 進捗管理

進捗管理については、アクションプラン(計画)の期間で示したとおり、毎年PDCAサイクルによる見直しを行い、社会情勢の変化や国が策定する関連計画等を踏まえ、適宜見直しを実施することとしています。

加えて、次の3つの視点により、実効性ある進捗管理を図ります。

【3つの視点】

- A) アクションプラン基本目標・施策ごとのPDCA
- B) 各施策を進める計画期間のうち、それぞれの年度におけるPDCA
- C) 実装(サービス導入)後のPDCA



2 UI・UX等に基づく取組

具体的事業の推進にあたっては、提供するサービスが利用者にとって使い易く快適で満足度の高いものとするため、サービスのUI(見た目や操作性)、UX(サービスから受ける実感や満足度)を意識し、デジタルサービスを導入します。

また、基本方針でも示しているとおり、国の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」においても、「サービス設計12箇条」が示されており、これは、利用者中心のサービスを提供しプロジェクトを成功に導くため、サービスデザイン試行に基づいたノウハウです。この「サービス設計12箇条」に沿うことで、価値のあるサービスを提供できるよう推進します。

《サービス設計12箇条》

- 第1条 利用者のニーズから出発する
- 第2条 事実を詳細に把握する
- 第3条 エンドツーエンドで考える
- 第4条 全ての関係者に気を配る
- 第5条 サービスはシンプルにする
- 第6条 デジタル技術を活用し、サービスの価値を高める
- 第7条 利用者の日常体験に溶け込む
- 第8条 自分で作りすぎない
- 第9条 オープンにサービスを作る
- 第10条 何度も繰り返す
- 第11条 一遍にやらず、一貫してやる
- 第12条 情報システムではなくサービスを作る



出典：「デジタル社会の実現に向けた重点計画」

第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方

3 行政運営の最適化

基本方針でも示したとおり、人口減少が進み、2040年には自治体職員数が半減すると言われています。従来の職員数が縮小しても、社会的な環境変化へ対応しながら、市民ニーズの多様化によるサービス領域の拡大や増加に対応していかなければなりません。

デジタル技術の積極的かつ効果的な活用により、業務効率や生産性の向上を図るとともに、職員が担うべき業務の整理検討も必要です。

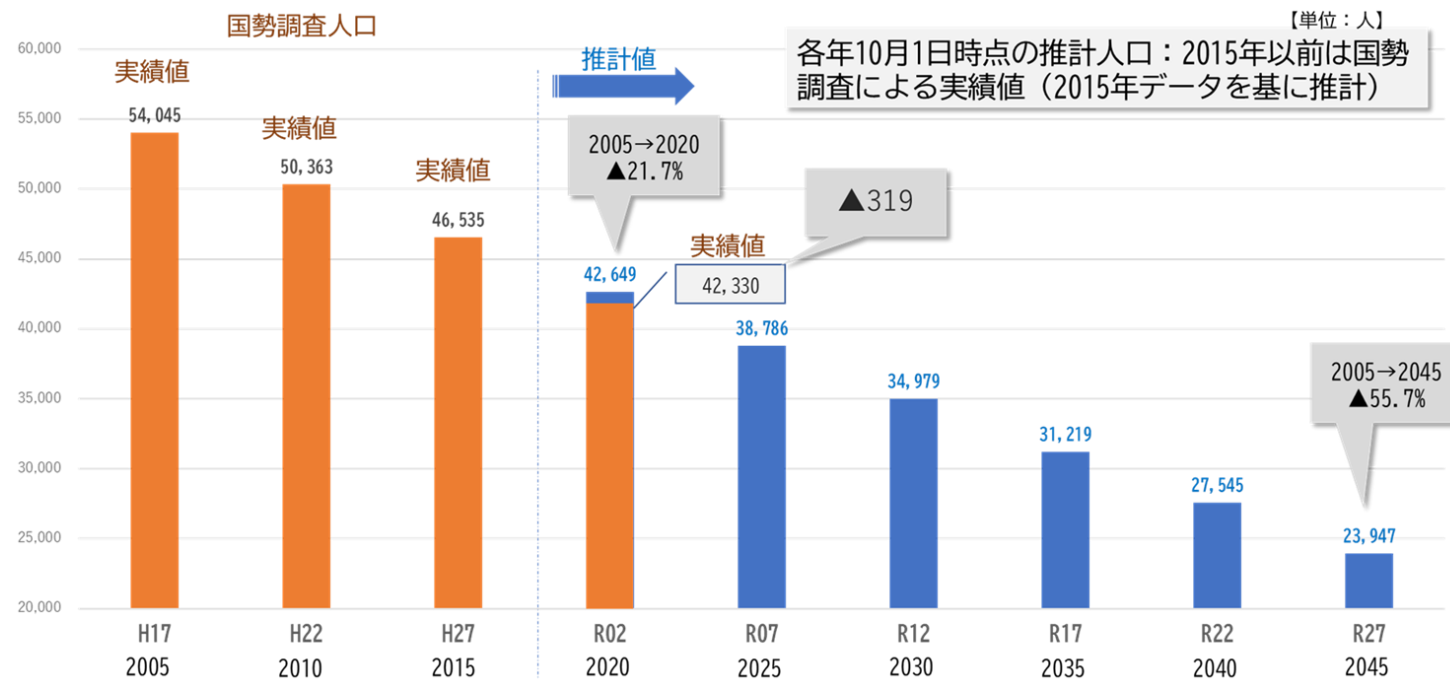
Point!



スマート自治体への転換

平成30年7月に総務省が公表した「自治体戦略2040構想研究会 第二次報告」において、人口減少と高齢化による社会的な環境変化が指摘されるとともに、自治体においては労働力の厳しい供給制約を鑑み「従来の半分の職員でも自治体として本来担うべき機能が発揮でき、量的にも質的にも困難さを増す課題を突破できるような仕組み」と「スマート自治体への転換」の必要性が述べられている。

■ 南島原市人口推計（国立社会保障・人口問題研究所）



出典：総務省「スマート自治体研究会報告書」

4 職員の意識改革

地域のデジタル化や住民のQOL(クオリティ・オブ・ライフ)を高める行政サービスへの転換、「新しい生活様式」への対応、そして価値共創による地域振興を実現するためには、職員一人ひとりがそれぞれの役割に対して「自分自身も責任者の一人である」という自覚を持ち、目の前にある仕事を“自分事化”し、常にすべきことを見つけながら能動的に行動できる姿勢が不可欠です。

目標の達成に向けた議論を通じて、使命や課題等を共有し、工夫・努力するチャレンジ精神を高揚させ、職員が一丸となって取り組みます。

また、基本方針で示した着眼点の各事項を全職員で共有し、常に意識して各取組を進めていくこととします。



市民目線



市民の利便性向上に努める

スピード感



社会環境の変化に迅速に対応する

チャレンジ



できることから積極的に取り組む

Point!



着眼点① まずは着手する

新たなコストをかけずに実行できることは、直ぐに着手します。

着眼点② 課題解決のためのデジタル化

デジタル化が目的ではなく、「それによって何をしたいのか」、「どんな課題を解決するのが最も重要なのか」など、課題の本質を見極めます。

着眼点③ 市民（利用者）目線で考える

行政の業務は市民のためであることを念頭に、南島原市が市民の豊かな暮らしのために、どのような価値を提供できるかを常に広い視野で考え、変革を進めていきます。

また、表面化したニーズに留まらず、潜在的なニーズについても分析し、より良いサービスの提供に活かします。

着眼点④ 最善策を追い求めるため、積極的に情報を収集する

他自治体や民間企業等から広く情報収集を行い、課題の解決のための様々な可能性を検討します。また、収集した情報を参考に将来的に業務効率の向上が見込めるものは、これまでの慣習や仕事の仕方を積極的に見直し、変革を進めていきます。

着眼点⑤ 組織横断的に、組織を超えて協働する

組織横断的な取組を行うことはもとより、地域団体や他自治体との連携の可能性を模索するとともに、目的達成のために地域の全体適正を考慮して協働します。

着眼点⑥ 持続可能な未来を見据える

持続可能で魅力的なまちであり続けるために、将来の南島原市のあり方を見据えた人材育成と環境への配慮を心掛けた変革を進めます。

第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方

5 DX人材の育成

本市のDXを推進するにあたり、庁内におけるDX人材の育成を強化します。

具体的には、これまで役職別で実施してきたDX研修に加え、令和6年度より「DXリーダー育成研修会」を開始し、業務や施策の様々な課題に対して、デジタル技術を活用して最適な解決策を提案し、部局のDX推進を牽引していく職員を育成します。

特に、ローコードツールなどを活用した業務アプリの内製化については、研修内容の重点事項に位置付け、様々な職員が業務アプリを開発できる環境を整備します。

6 業務アプリ開発の内製化

内製化によるメリット

「3 行政運営の最適化」でも述べたとおり、私たち行政は、職員数や予算に限りがある中でも、予期せぬ自然災害や感染症対策、多様な住民ニーズなどにスピード感を持って対応する必要があります。内製化できれば、そうした業務にもっと詳しい担当職員が、必要なときに必要な業務ツールをスピード感を持ってアジャイル開発できます。



**スピーディ
に開発できる**

予算の確保や業者選定、契約等のプロセスが不要



**低コスト
で開発できる**

機能の追加実装など、コスト不要で、いつでも開発できる



**知識・ノウハウ
の蓄積**

DX推進の意識が高まり、業務効率化を率先して考える

7 EBPMの実践

① EBPMの実践

- 本市のDXを推進するにあたり、客観的なデータ、すなわちエビデンスに基づいて政策を立案するとともに、進捗管理や事業評価を行うことで、限られた資源の有効活用や、行政効率化・高度化を図る必要があります。そのため、エビデンスデータを活用した政策の点検と見直しをスピーディーに繰り返すことで、機動的な政策形成を実現していきます。

EBPMの基本的な考え方

- 機動的で柔軟な行政への転換に向けて、特に求められるのがEBPMです。
- EBPM（エビデンスに基づく政策立案）は、
 - 政策目的を明確化させ、
 - その目的達成のため本当に効果が上がる政策手段は何かなど、政策手段と目的の論理的なつながり（ロジック）を明確にし、
 - このつながりの裏付けとなるようなデータ等のエビデンス（根拠）を可能な限り求め、「政策の基本的な枠組み」を明確にする取組です。
- エビデンスを見たり作ったりしながら、より効果的な政策手段に組み替え、最善の政策を選択していきます。

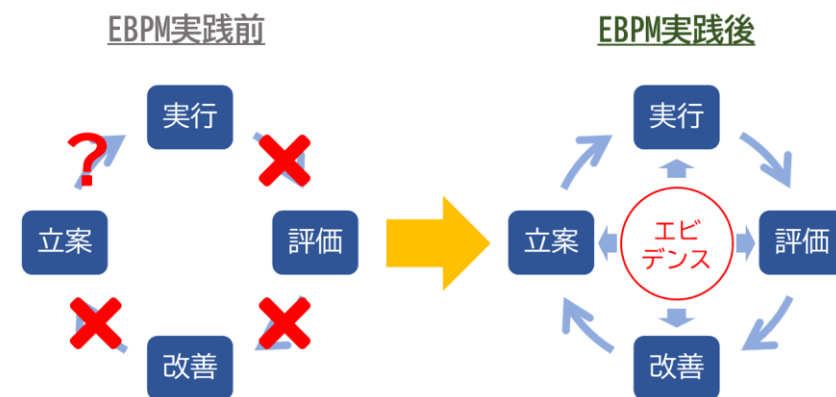
出典：内閣府「EBPMガイドブック」

エビデンス・バースト・ポリシー・メイキング

EBPM

EBPMとは、政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで合理的根拠（エビデンス）に基づくことです。

※EBPM: Evidence-Based Policy Making

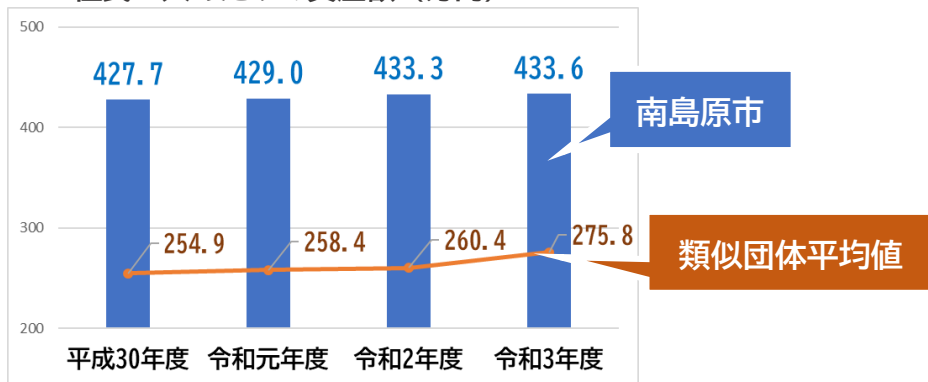


第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方

② 公会計情報の活用

- 現在、本市の「住民一人あたり資産額」は令和3年度の実績値で433.6万円で、類似団体平均値の275.8万円を大きく超える数値となっています。これは、合併前に旧町ごとに整備した公共施設を現在も多く保有し、非合併団体よりも保有する施設数が多いことが要因と分析されます。
- また、本市の「有形固定資産減価償却率(※)」は令和3年度の実績値で61.8%となっており、今後20年ほどの間に多くの施設が更新時期を迎えることがわかります。
- 加えて、少子高齢化や人口減少などにより施設の利用状況の変化も予想されます。これらに伴い、公共施設の最適な配置は不可欠です。
- 今後、公共施設の適正化に伴い、施設の統廃合や使用料の見直しなど様々な判断が必要になります。そのための意思決定には、EBPMと公会計情報の連携・活用が大いに役立つことが考えられます。

■ 住民一人あたりの資産額（万円）



※ 有形固定資産減価償却率 =
$$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{償却資産(建物及び工作物)の貸借対照表計上額} + \text{減価償却累計額}}$$

■ 令和3年度有形固定資産減価償却率

| 資産区分 | 有形固定資産減価償却率 |
|----------------|-------------|
| 所有資産全体 | 61.8% |
| 道路 | 62.6% |
| 橋りょう・トンネル | 66.1% |
| 公営住宅 | 83.5% |
| 港湾・漁港 | 55.3% |
| 認定こども園・幼稚園・保育所 | 59.4% |
| 学校施設 | 63.6% |
| 公民館 | 54.8% |
| 図書館 | 39.8% |
| 体育館・プール | 81.7% |
| 福祉施設 | 68.0% |
| 市民会館 | 53.6% |
| 一般廃棄物処理施設 | 63.8% |
| 保健センター・保健所 | 54.7% |
| 消防施設 | 43.5% |
| 庁舎 | 65.9% |

第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方

8 実証実験による検証等

① 実証実験による検証

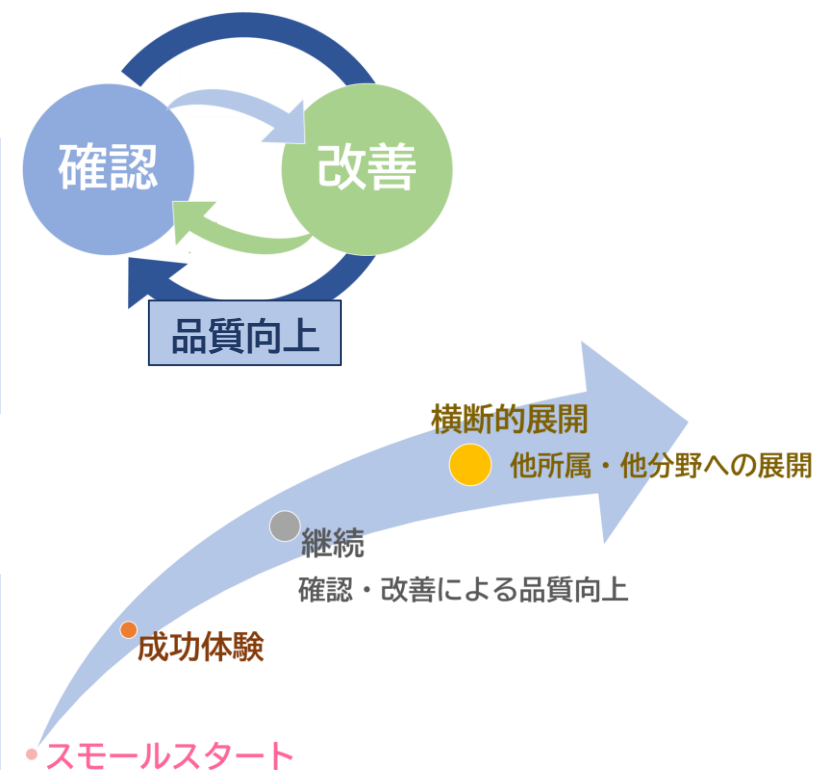
- 導入する新しい技術やサービスが先進的なものについて、利便性やコスト、施策に寄与するか等を検証する必要があります。必要に応じて実証実験を行い、結果の検証を踏まえて本格的なサービスの導入を行います。

② 繰り返し

- サービスを導入する際に、必要に応じて利用者や関係者の声を聴き、確認と改善を繰り返しながらよりよいサービスを提供できるように努めます。
- また、サービス提供後も、継続的に利用者や関係者からの意見を収集し、常に改善を図ります。

③ スモールスタート

- 実施する所属や分野を絞りスモールスタートで始めます。成功体験を重ね、確認と改善を繰り返しながら品質向上を図るとともに、他の所属・他の分野へ横断的に展開します。



9 指標(KPI)の設定

施策の推進にあたって、取組事業の目標となる指標を定め、その目指すべき水準値を目標として示します。

計画期間中は、定期的に目標値に対する現状値を測定し進捗管理を行います。

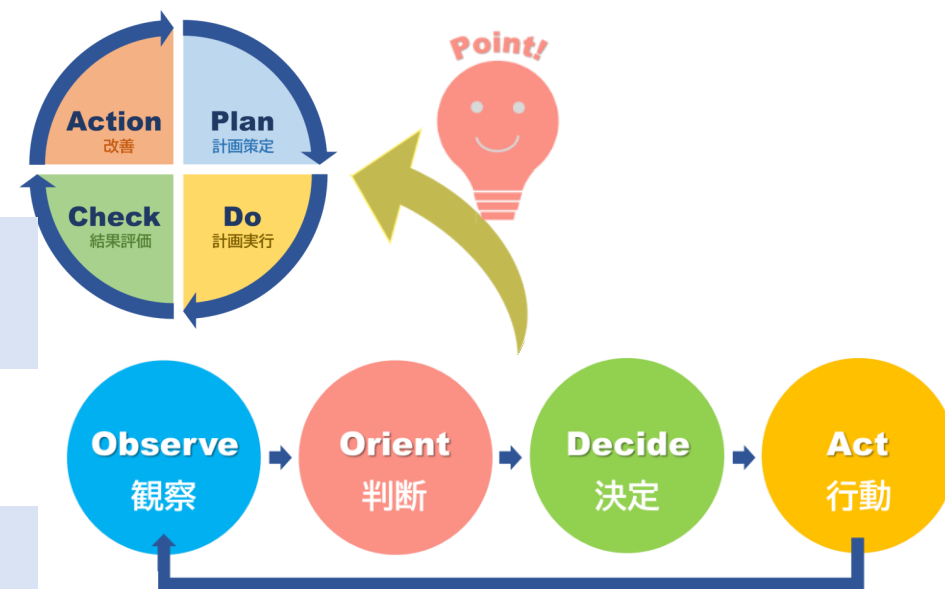
| | |
|-----|----------------------------|
| 指標 | 施策の結果や成果を測定するための「尺度」「ものさし」 |
| 現状値 | 測定時点の現状を示す数値又は状態 |
| 目標値 | 目指す成果を表す数値又は状態 |

① 成果の測定方法

- 各取組事業について、毎年度その効果を検証し、その検証をもとに次年度の数値目標を設定し、取り組みを進め、PDCAサイクルにより成果を測ります。

② 進捗管理

- DXの推進に向けては、日々進歩するデジタル技術の状況を踏まえ、社会情勢や最新技術の動向等の変化にも柔軟に対応し、計画自体を常に最適化していくことが求められます。そのため、日々変化する状況の中、各事業については『OODAループ』手法により、変化の状況を観察し、迅速かつ的確に判断し、臨機応変に意思決定することで、最適な行動に繋げていくこととします。



OODAループによる点検・見直し

OODAループ手法とは、Observe（観察、情報収集）→Orient（方向性判断）→Decide（意思決定）→Act（行動）という4つのポイントを状況変化に応じて繰り返すことで成果に繋げる意思決定方法のことです。

第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方

10 事業費及び財源

毎年度の政策評価及び予算編成において精査を図りながら、事業費の確保に努めます。また、国の「デジタル田園都市国家構想交付金」をはじめ、国のデジタル戦略における進捗や動向を踏まえつつ、総務省等各省庁も含めより有利な財源の確保に努めます。

11 DX推進プロジェクトチームの提案内容の反映

令和5年6月、DX推進本部内に市役所職員によるDX推進に向けたアイデアの検討などを行い、施策の具体的な展開を図るためのプロジェクトチームを設置しました。

プロジェクトチームは、「業務効率化」と「課題解決」の2つのグループに分かれ、それぞれ協議・検討を進め、10月に開催された推進本部会議内においてその内容を報告し、DX推進本部長である市長に提案書を提出しました。

プロジェクトチームより示された提案内容については、令和6年度より事業化できるものについては、本アクションプランに取り込み、スピード感を持って本市のDX推進事業として取り組んでいきます。また、事業化できなかった提案内容については、令和7年度以降の事業化に向けた検討事項として整理し、本アクションプランにおいて進捗管理を行います。



DX推進本部会議（令和5年10月27日開催）

第1章 南島原市DX推進アクションプラン【第2版】の概要

第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方

第3章 南島原市DX推進アクションプランの基本目標

第4章 具体的な取組事業（アクションプラン）

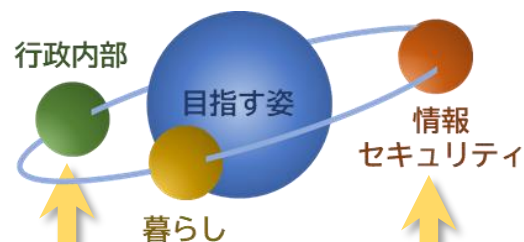
第5章 DX推進プロジェクトチーム提案内容



第3章 南島原市DX推進アクションプランの基本目標

1 基本目標

DX推進基本方針で掲げた『デジタル技術の活用により、人と人とのつながりを深め、ぬくもりと豊かさを実感できるまちづくりの実現』を目指し、本プランに位置づける全ての事業を基本方針で示した施策の柱を基本に以下の3つの基本目標を掲げ、進捗管理を進めます。



- 社会(暮らし)のデジタル化の推進
- 行政内部のデジタル化の推進
- 情報セキュリティの確保

基本目標

1 徹底した市民目線による利便性の向上

デジタル化だけで終わらない

- ・ 市民のニーズを追求し、多様化するライフスタイルに対応できるよう、行政手続きのデジタル化など、サービスの充実を図ります。
- ・ デジタル化は手段であり、目的ではありません。デジタル化によって市民の利便性を向上させ、市の発展を目指します。

2 市行政の生産性の向上と働き方改革

本当に必要なデジタル化

- ・ AI・RPA等の先進技術を積極的に活用し、高度なセキュリティを保ちつつ、業務改善による生産性の向上と職員のワークライフバランスの実現を目指します。
- ・ 限られた財源のなかで、クラウドサービスの利用や徹底した業務プロセスの見直しを進めながら、業務の効率化を目指します。

3 地域のデジタル化とデジタル格差の解消

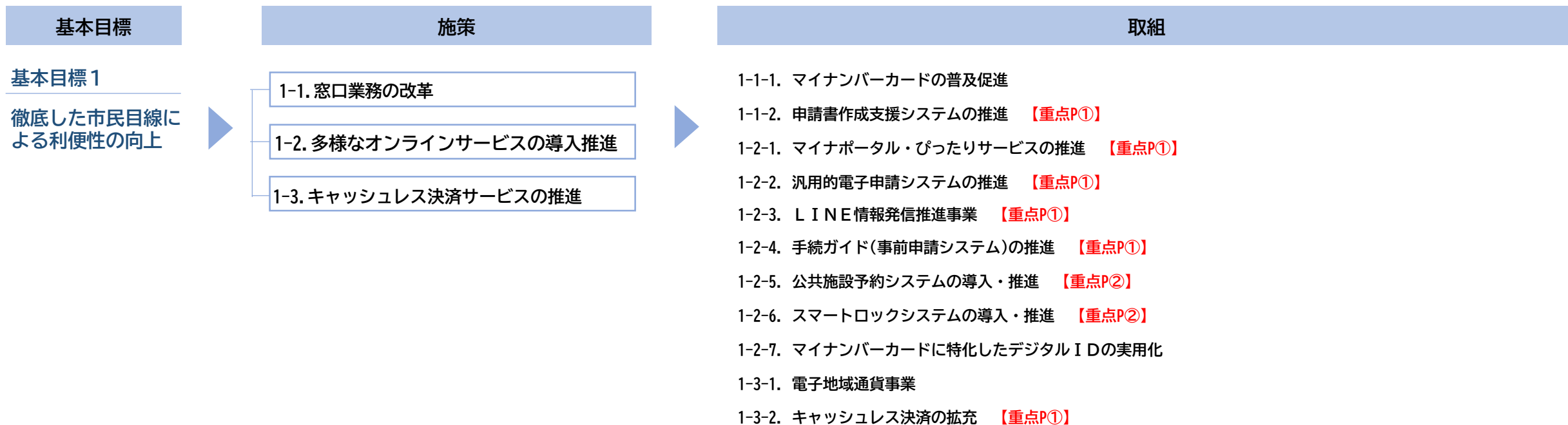
安全で、市民にやさしいデジタル化

- ・ 教育現場や公共交通、防災といった地域社会のデジタル化を推進するとともに、誰もがICTの活用で利便性を感じられるまちを目指すとともにデジタル格差の解消を図ります。
- ・ 徹底したセキュリティ対策のもと、多くの人々が安心して使いやすいデジタル化によって、誰もが暮らしやすいまちづくりの実現を目指します。

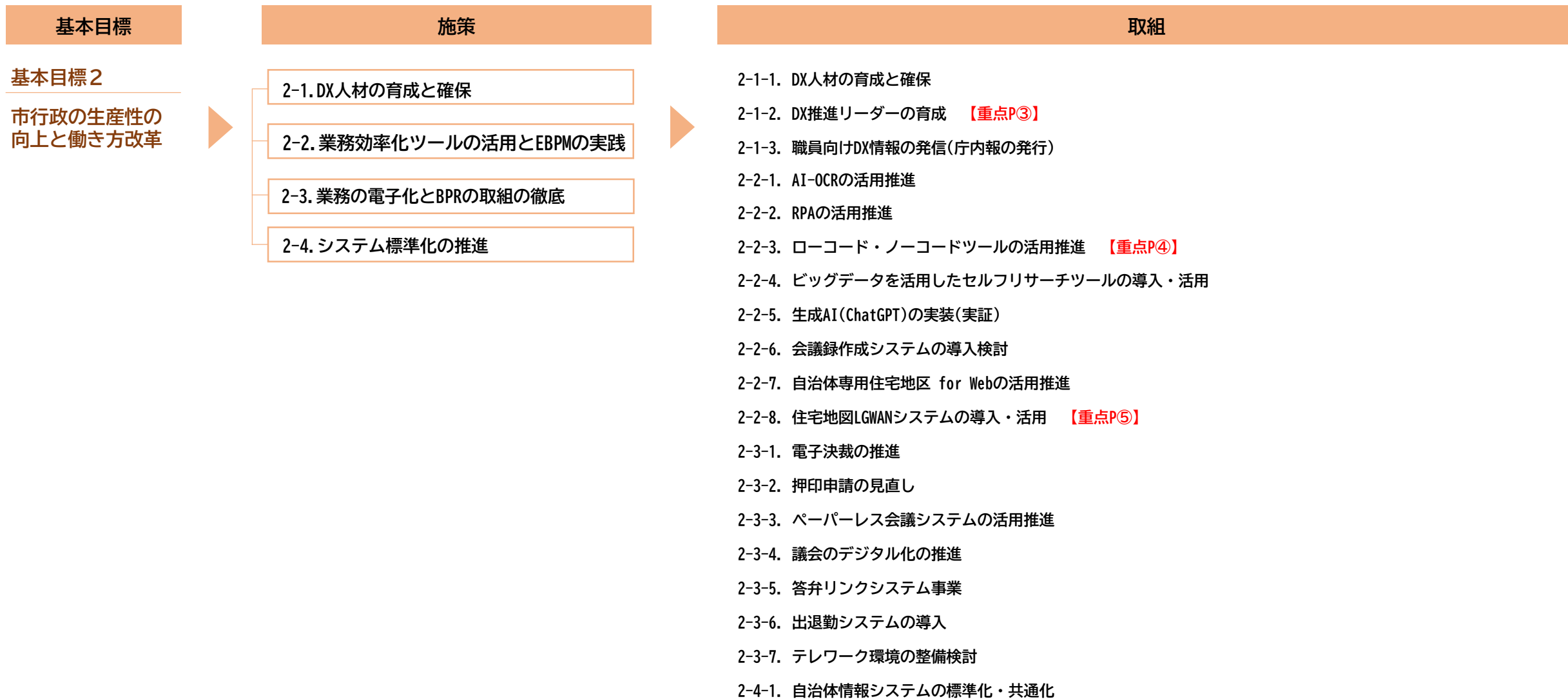
第3章 南島原市DX推進アクションプランの基本目標

2 施策体系

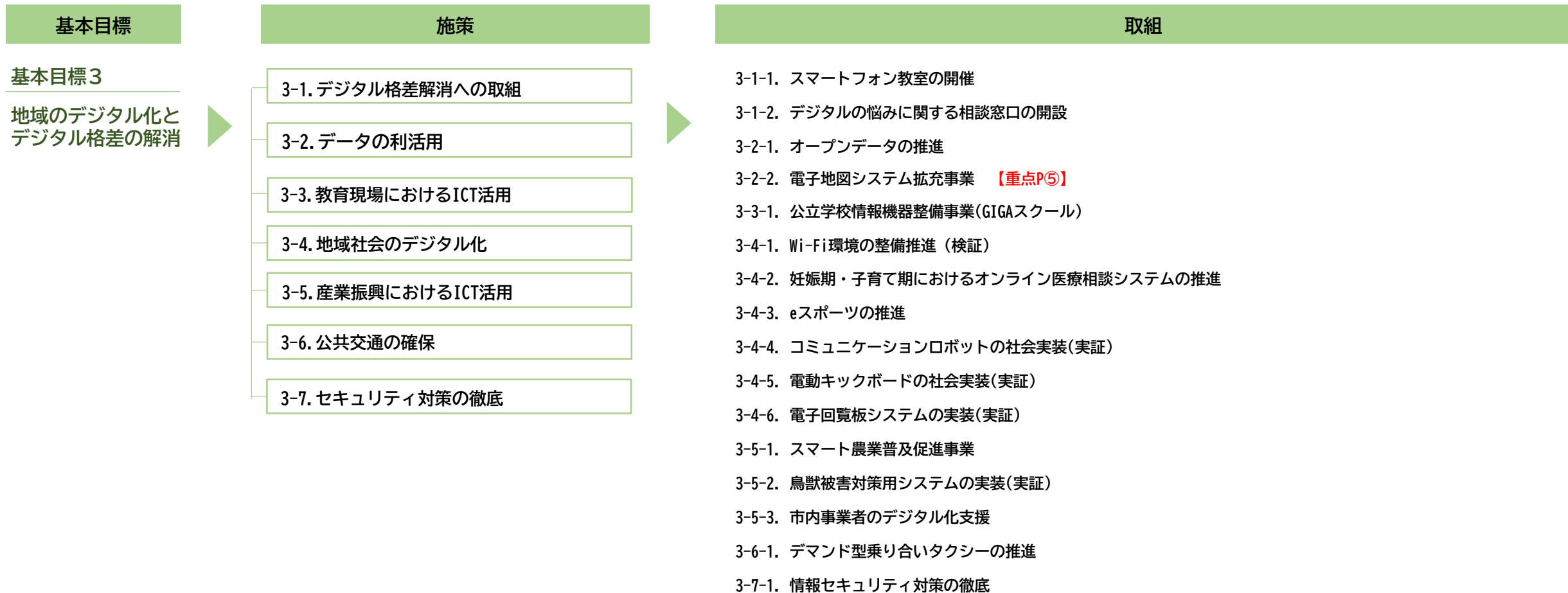
3つの基本目標ごとに、全庁的にDXを推進するための施策に取り組みます。
この中で、令和6年度において特に重要な取組を5つの重点プロジェクトとして位置付けます。



第3章 南島原市DX推進アクションプランの基本目標



第3章 南島原市DX推進アクションプランの基本目標



3 重点プロジェクト

① 行かない・書かない・待たない窓口の推進

■概要

市民が市役所の窓口に行かなくても行政手続きが行える環境を整備するとともに、窓口に来ても手続きが、より簡単に短時間で済む「行かない・書かない・待たない窓口」を実現します。

■取組事業

- 1-1-2. 申請書作成支援システムの推進
- 1-2-1. マイナポータル・ぴったりサービスの推進
- 1-2-2. 汎用的電子申請システムの推進
- 1-2-3. LINE情報発信推進事業
- 1-2-4. 手順ガイド(事前申請システム)の推進
- 1-3-2. キャッシュレス決済の拡充

■取組イメージ



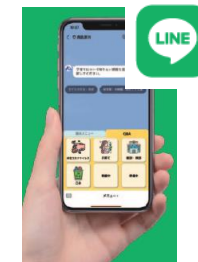
行かない

汎用的
電子申請システム
(共同利用)

1-2-2. 汎用的電子申請システムの推進

ぴったり
サービス
(マイナポータル)

1-2-1. マイナポータル・ぴったりサービスの推進



1-2-3. LINE情報発信推進事業

1-2-4. 手順ガイド(事前申請システム)の推進

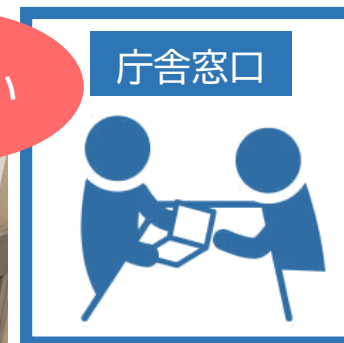


1-1-2. 申請書作成支援システムの推進



書かない

1-3-2. キャッシュレス決済の拡充



庁舎窓口

待たない

3 重点プロジェクト

② 公共施設予約システムの導入

■概要

公共施設予約システムの導入により、これまで施設利用者に負担を強いてきた市内公共施設の予約申請に伴う往復移動や申請書記入といった手間が軽減され、利便性の向上が期待されます。加えて、体育館など管理人が施設に常駐しながら物理キーを利用者に手渡しする仕組みを見直し、キーレスで安全な鍵の受渡が可能となるスマートロックシステムを実装し、施設の管理業務の効率化と施設利用における利便性向上を図ります。

■取組事業

- 1-2-5. 公共施設予約システムの導入・推進
- 1-2-6. スマートロックシステムの導入・推進

■取組イメージ



3 重点プロジェクト

③ DX推進リーダーの育成

■概要

デジタル社会の目指す姿を実現するためには、職員全体のデジタルリテラシーの向上はもちろんのこと、システム調達やプロジェクトマネジメント等において組織の中核を担い、DXの取組を推進することができるデジタル人材を、集中的に確保・育成することが極めて重要です。

そのため、業務や施策の様々な課題に対して、デジタル技術を活用して、最適な解決策を提案し、部局のDX推進を牽引していく職員を育成します。

■取組事業

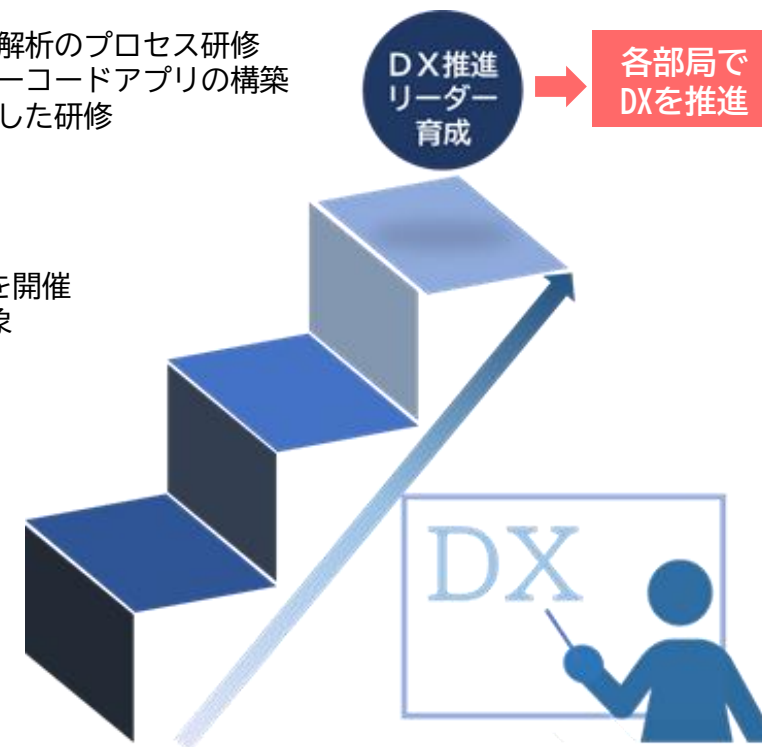
2-1-2. DX推進リーダーの育成

■取組イメージ

【具体的内容】

- ・ビッグデータの解析のプロセス研修
- ・ローコード、ノーコードアプリの構築
- ・業務ニーズに即した研修

年間を通じて研修を開催
年間10～15人を対象



3 重点プロジェクト

④ ローコード・ノーコードツールの活用推進

■概要

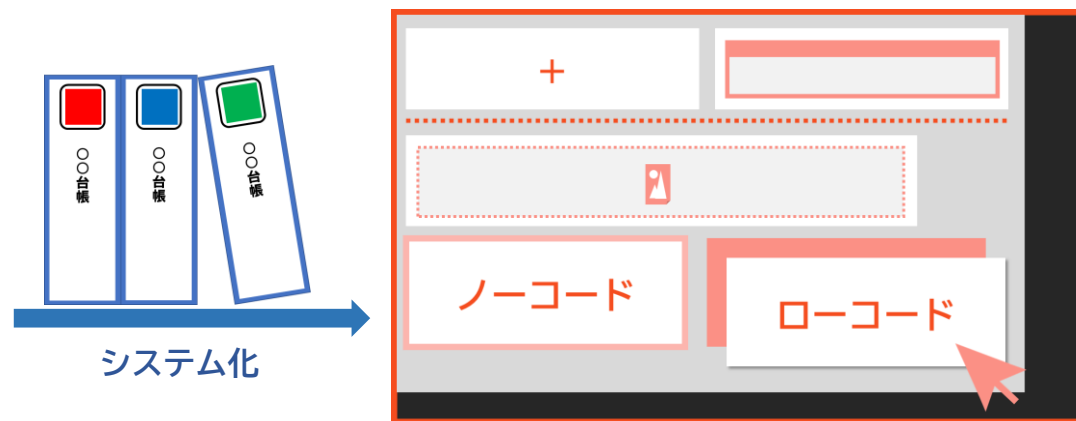
プログラミング知識が不要なローコード・ノーコードツールを活用し、それぞれの業務に合わせたシステムやアプリを開発し、業務の効率化を図ります。職員による内製のため、外部事業者への発注にかかる物件費等を削減するとともに、短期間でのシステム運用が可能となります。

また、職員間や部署間での共有もしやすいため、支所における統一した出納業務システムや書類作成システム、公用車台帳などの各種台帳をシステム化し、業務の効率化を図ります。

■取組事業

2-2-3. ローコード・ノーコードツールの活用推進

■取組イメージ



3 重点プロジェクト

⑤ 電子地図システムの拡充

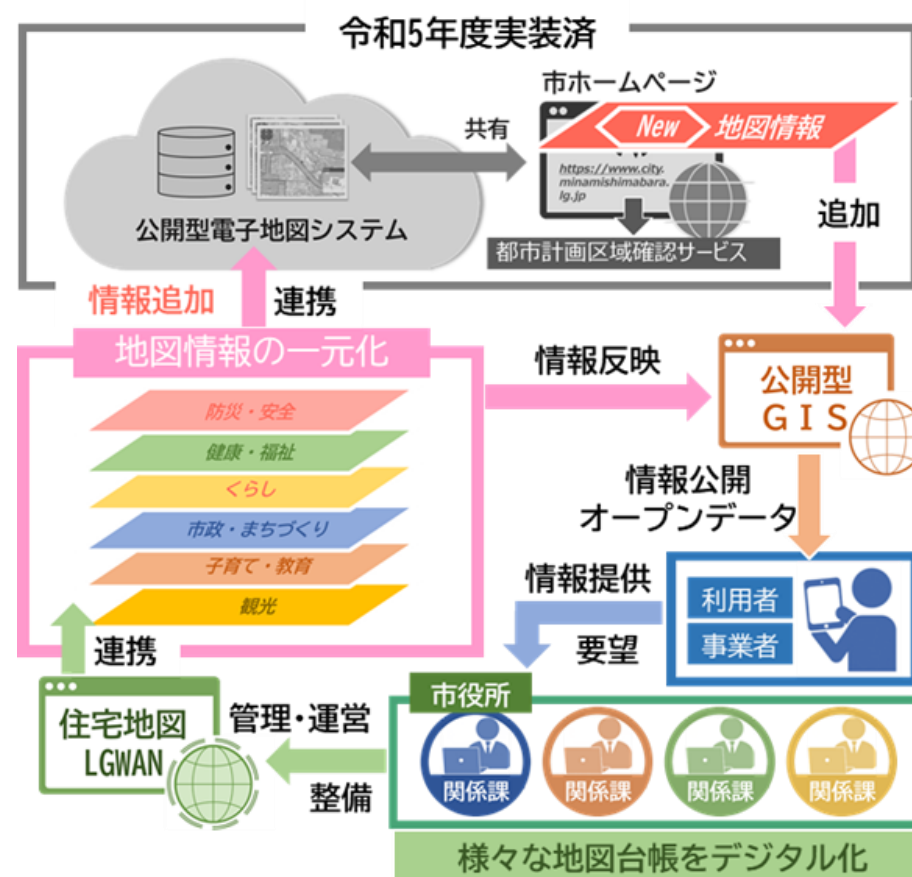
■概要

令和5年度にWeb上で都市計画情報を閲覧できる電子地図システムを整備しました。しかし、その他の地図情報については、電子化・オープンデータ化が進んでおらず、住民への情報提供が来庁による紙閲覧に限定されていたことから、同システムの機能を拡充し、市の様々な情報のデジタル化、共有化を促進するためのベースレジストリとなる共通基盤（GIS）を構築し、市民や事業者がデータを利活用しやすい環境を整備します。

■取組事業

- 2-2-8. 住宅地図LGWANシステムの導入・活用
- 3-2-2. 電子地図システム拡充事業

■取組イメージ



第1章 南島原市DX推進アクションプラン【第2版】の概要

第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方

第3章 南島原市DX推進アクションプランの基本目標

第4章 具体的な取組事業（アクションプラン）

第5章 DX推進プロジェクトチーム提案内容



○ 基本目標1

徹底した市民目線による利便性の向上



第4章 具体的な取組事業（アクションプラン）

1 取組事業一覧

1-1 窓口業務の改革


| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|-----------------|-------|
| 1-1-1 | マイナンバーカードの普及促進 | 市民課 |
| 1-1-2 | 申請書作成支援システムの推進 | 防災課DX |

1-2 多様なオンラインサービスの導入推進

| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|--------------------------|-------|
| 1-2-1 | マイナポータル・ぴったりサービスの推進 | 防災課DX |
| 1-2-2 | 汎用的電子申請システムの推進 | 防災課DX |
| 1-2-3 | L I N E 情報発信推進事業 | 総務秘書課 |
| 1-2-4 | 手続ガイド(事前申請システム)の推進 | 防災課DX |
| 1-2-5 | 公共施設予約システムの導入・推進 | 防災課DX |
| 1-2-6 | スマートロックシステムの導入・推進 | 防災課DX |
| 1-2-7 | マイナンバーカードに特化したデジタルIDの実用化 | 防災課DX |

1-3 キャッシュレス決済サービスの推進

| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|-----------------|-------|
| 1-3-1 | 電子地域通貨事業 | 商工観光課 |
| 1-3-2 | キャッシュレス決済の拡充 | 防災課DX |

| No. 1-1-1 | マイナンバーカードの普及促進 | 市民課 | KPI(活動指標) | | | | | |
|--|----------------|-----|------------------------|---|------|------|------|------|
| <p>取組概要と効果</p> <p>マイナンバーカードの普及のための啓発活動、及び柔軟な申請受付手段としての出張申請受付等を継続的に実施していきます。</p> <p>出張申請受付を実施することにより、デジタル格差に対応することができます。行政サービスや医療分野のデジタル化が進む中でマイナンバーカードの利活用が進められている中、マイナンバーカードを所持することで受け取ることができる行政サービスが広がります。</p> <p>【効果】 本人確認書類となります。 電子証明書を搭載することで保険証利用ができます。 マイナポータルで転出・転入等のオンラインサービスを利用できます。</p>  | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | マイナンバーカード交付率(%) | | 99.0 | 99.0 | 99.0 | 99.0 |
| | | | | | 67.0 | - | | |
| | | | <p>推進スケジュール</p> | | | | | |
| <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-3-1_情報環境の整備 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂]_3-(1)-1_マイナンバーカードの取得推進</p> | | | 年度 | 取組内容 | | | | |
| | | | R4 | <ul style="list-style-type: none"> 出張申請受付 マイナポイント付与支援（市民課・各支所） マイナポイント第2弾にかかる広報活動 休日の申請受付 | | | | |
| | | | R5 | <ul style="list-style-type: none"> 出張申請受付 啓発活動 休日の申請受付 | | | | |
| | | | R6 | <ul style="list-style-type: none"> 出張申請受付 啓発活動 休日の申請受付 | | | | |
| | | | R7 | <ul style="list-style-type: none"> 出張申請受付 啓発活動 | | | | |

| | | |
|-----|----------------------|-------|
| No. | 1-1-2 申請書作成支援システムの推進 | 防災課DX |
|-----|----------------------|-------|

取組概要と効果

重点P

窓口での各種申請手続における市民サービスの向上を図るため、マイナンバーカードの基本4情報（住所、氏名、生年月日、性別）を利用した申請書自動作成システムを各支所（8カ所）に導入しました。

申請者の負担軽減と申請時間の短縮を図るとともに、年度末や新年度における転入・転出等の増加による受付件数の時期的な偏りによる窓口の混雑解消が期待されます。



令和5年12月、各支所（8カ所）窓口にて整備完了

利用できる主な手続

- 転入・転出・転居に関する手続
- 出生・死亡に関する手続
- 住民票の写し・印鑑証明・戸籍等の交付申請
- 税に関する証明書等交付申請

関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策7-3-1 情報環境の整備
デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ（令和4年度第2次補正予算）

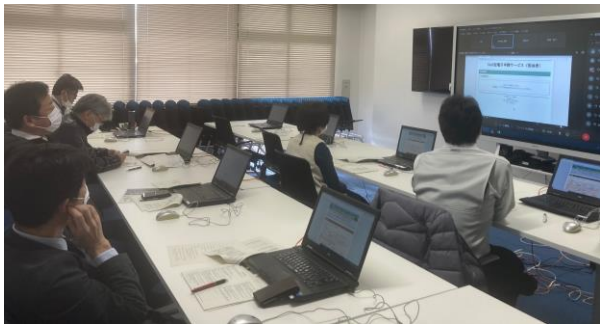
KPI(活動指標)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|---------------------|-----|-----|-------|-------|
| 申請書作成支援サービスの利用人数(人) | - | 300 | 2,000 | 3,000 |
| | - | / | / | / |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 | |
|----|---|----------|
| R4 | ・導入に向けた仕様等の検討 | |
| R5 | ・申請書作成支援システム整備完了（R5.12.15運用開始） ・広報活動（市広報紙、チラシ世帯配布） | 導入 運用 |
| R6 | ・作成できる申請書等の拡張 ・利用者獲得に向けた周知広報 | |
| R7 | ・作成できる申請書等の拡張 ・利用者獲得に向けた周知広報 | |

| No. 1-2-1 | マイナポータル・ぴったりサービスの推進 | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | |
|---|-----------------------------|-------|--------------------|-----|-----|-----|-----|
| <p>取組概要と効果 重点P</p> <p>国が運用するマイナポータルを活用し、マイナンバーカードを用いたオンライン手続やワンストップサービスを拡充することにより、市民の利便性が高いまちを目指します。</p> <p>オンライン上で手続が完結することにより、市民の利便性向上と行政事務の効率化が期待されます。</p> <p><u>令和4年度にオンライン化した手続</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 子育て関係 15手続 ■ 介護関係 11手続 <p><u>令和5年度にオンライン化した手続</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 特例転出・転入（引越しワンストップサービス） 6手続 <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-3-1_情報環境の整備 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂]_3-(1)-2_各種申請のオンライン化の推進</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | オンライン化した対象手続数(件) | 26 | 32 | 38 | 38 |
| | | | | 26 | | | |
| | | | 推進スケジュール | | | | |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | |
| R4 | ・本市所管の未実施分について、オンライン化を実施する。 | | | | | | |
| R5 | ・対象分野の拡大検討 | | | | | | |
| R6 | ・対象分野の拡大検討(被災者支援関係の手続等) | | | | | | |
| R7 | ・対象分野の拡大検討 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|---|----------------|--------------------|---|----|----|----|----|
| No. 1-2-2 | 汎用的電子申請システムの推進 | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | |
| <p>取組概要と効果 重点P</p> <p>ぴったりサービスの対象外の電子申請に対応する汎用的電子申請システムについて、県及び県下市町で共同調達を行い、令和4年度より共同運用を開始しています。</p> <p>汎用的電子申請システムでは、順次申請業務を増やすことが可能であり、キャッシュレス決済の機能も持つことから市民が来庁せずに目的を果たせるように変えていくことが可能となります。</p> <p>各担当課と調整を行いながら、順次対象手続を拡大していきます。</p> | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | | | | |
| | | オンライン化した対象手続数(件) | - | 15 | 20 | 25 | |
|  <p>職員向け操作説明会の様子</p> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策7-3-1 情報環境の整備 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂] 3-(1)-2 各種申請のオンライン化の推進 R05_DX推進PT提案書_業務効率化</p> | | 推進スケジュール | | | | | |
| | | 年度 | 取組内容 | | | | |
| | | R4 | <ul style="list-style-type: none"> 関係条例の整備（令和4年12月） 操作説明会の開催（令和4年12月） 運用開始（令和5年2月） | | | 導入 | 運用 |
| | | R5 | 対象手続の拡大 | | | | |
| | | R6 | <ul style="list-style-type: none"> 対象手続の拡大（し尿処理予約、受診券再発行申請） | | | | |
| R7 | 対象手続の拡大 | | | | | | |

第4章 具体的な取組事業（アクションプラン）

施策1-2 多様なオンラインサービスの導入推進

| No. 1-2-3 | LINE情報発信推進事業 | 総務秘書課 | KPI(活動指標) ※令和6年度以降の目標値を上方修正(R6.3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|----------|---|-------|--|--|--------------------|------|-----|-----|---|---------------|-------|--|-------|-------|---|-------|----|---|--|
| 取組概要と効果 重点P 市民にもっとも身近な情報ツールであるSNSのLINEを活用して、いつでも手軽に情報へアクセスできる情報推進を行います。 AIチャットボットの導入により、「子育て」や「ごみの分別」など、市民がいつでも手軽に知りたい情報を入手することができ、安易に情報を検索できます。 また、オンライン申請機能の導入により、市民の利便性向上と窓口業務の効率化が期待できます。 令和5年度までに実装した手続き等 | | | <table border="1"> <thead> <tr> <th>KPI(上段：目標値／下段：実績値)</th> <th>R4末</th> <th>R5末</th> <th>R6末</th> <th>R7末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>LINE友達登録者数(人)</td> <td>4,000</td> <td>4,100</td> <td>7,000</td> <td>7,500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5,114</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | LINE友達登録者数(人) | 4,000 | 4,100 | 7,000 | 7,500 | | 5,114 | | | |
| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| LINE友達登録者数(人) | 4,000 | 4,100 | 7,000 | 7,500 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 5,114 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関連計画 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策2-3-1 市民交流・地域コミュニティの活性化 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策7-3-1 情報環境の整備 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂] 3-(1)-2 各種申請のオンライン化の推進 R05_DX推進PT提案書_課題解決 | | | 推進スケジュール <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> AIチャットボット セグメント配信の運用開始 リッチメニューのリニューアル </td> <td style="text-align: center;">導入 運用</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 新機能の導入と機能拡充検討 (各種破損通報・各種予約・出欠席等連絡など) </td> <td></td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 新機能の導入と機能拡充検討 (各種破損通報・各種予約・自治会加入促進 学校給食献立アレルギー情報配信など) </td> <td></td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 新機能の導入と機能拡充検討 (各種通報・各種予約など) </td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | 年度 | 取組内容 | | R4 | <ul style="list-style-type: none"> AIチャットボット セグメント配信の運用開始 リッチメニューのリニューアル | 導入 運用 | R5 | <ul style="list-style-type: none"> 新機能の導入と機能拡充検討 (各種破損通報・各種予約・出欠席等連絡など) | | R6 | <ul style="list-style-type: none"> 新機能の導入と機能拡充検討 (各種破損通報・各種予約・自治会加入促進 学校給食献立アレルギー情報配信など) | | R7 | <ul style="list-style-type: none"> 新機能の導入と機能拡充検討 (各種通報・各種予約など) | |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R4 | <ul style="list-style-type: none"> AIチャットボット セグメント配信の運用開始 リッチメニューのリニューアル | 導入 運用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> 新機能の導入と機能拡充検討 (各種破損通報・各種予約・出欠席等連絡など) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> 新機能の導入と機能拡充検討 (各種破損通報・各種予約・自治会加入促進 学校給食献立アレルギー情報配信など) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> 新機能の導入と機能拡充検討 (各種通報・各種予約など) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|-----|--------------------------|-------|
| No. | 1-2-4 手続ガイド(事前申請システム)の推進 | 防災課DX |
|-----|--------------------------|-------|

取組概要と効果

重点P

住民が市役所のホームページや公式LINE等を通じて、来庁前に情報を入力しておくことで、来庁の際に必要な書類や持ち物、訪問する窓口の案内を自動返答することができます。また、手続き前（来庁前、来庁時の待ち時間等）に事前申請情報を入力し、二次元コード化することにより、来庁後の手続きを省略化することができます。

南島原市
事前申請システム



転入

他の市区町村から引越してくる場合に選択してください。

所要時間：3分

転出

他の市区町村へ引越する場合に選択してください。

所要時間：3分

転居

現在住んでいる市区町村内で引越する場合に選択してください。

所要時間：3分

- 利用できる手続
 転入・転出・転居、出生・死亡、住民票の写し・印鑑証明書・戸籍等の交付申請など

関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-3-1_情報環境の整備
 デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ（令和4年度第2次補正予算）

KPI(活動指標)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|--------------------|-----|-----|-----|-------|
| 事前申請サービスの利用件数(件) | - | 100 | 800 | 1,300 |
| | - | - | - | - |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 |
|----|--|
| R4 | ・導入に向けた仕様等の検討 |
| R5 | ・事前申請システム整備完了（R5.12.15運用開始） ・各支所（8カ所）に専用タブレットを設置 ・広報活動（市広報紙、チラシ世帯配布） |
| R6 | ・対象手続の拡大検討 |
| R7 | ・対象手続の拡大検討 |



No. 1-2-5 公共施設予約システムの導入・推進

防災課DX

KPI(活動指標)

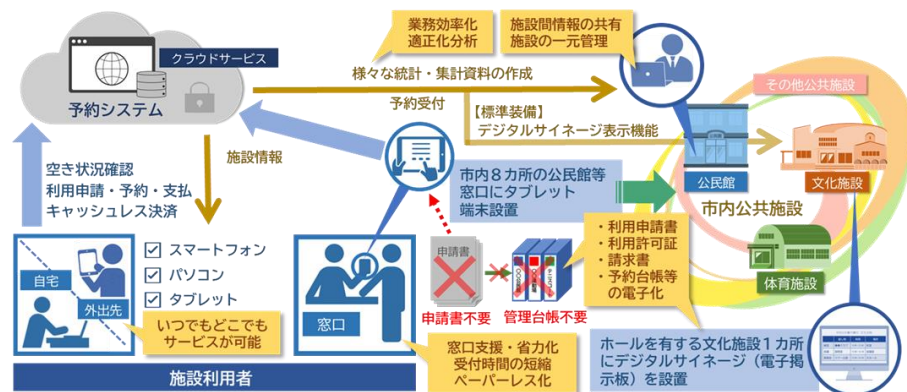
取組概要と効果

重点P

利用者は、スマートフォンなどからオンラインで公共施設一覧の検索、空き状況の確認、施設利用申請が可能となります。また、仮予約や抽選申込、予約のキャンセルや備品の貸出などについてもシステムでの管理が可能となります。

施設管理者は、オンラインでの施設利用申請をシステムでの一元管理が可能となるとともに、料金の収納業務や統計・集計資料作成もシステムで実施が可能となります。

公共施設予約システムを導入することで、事前予約や申請に伴う往復移動や書類記入などといった手間が軽減されるとともに、市民がいつでもどこでも簡単に施設利用ができるサービスが提供できます。



関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策7-3-1 情報環境の整備
 デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ（令和5年度補正予算）
 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂] 3-(1)-2 各種申請のオンライン化の推進
 R05_DX推進PT提案書 課題解決

KPI(上段：目標値／下段：実績値)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|
| オンライン申請の割合(%) | - | - | 10 | 60 |
| | - | - | | |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 |
|----|---|
| R4 | - |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> 導入に向けた仕様等の検討 関係課との協議 |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> 公共施設予約システムの整備(庁内部会設置) 職員操作研修、運用テスト 広報活動(市広報紙、チラシ世帯配布) |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> 対象施設の拡大 利用者獲得に向けた周知広報 |

導入

運用

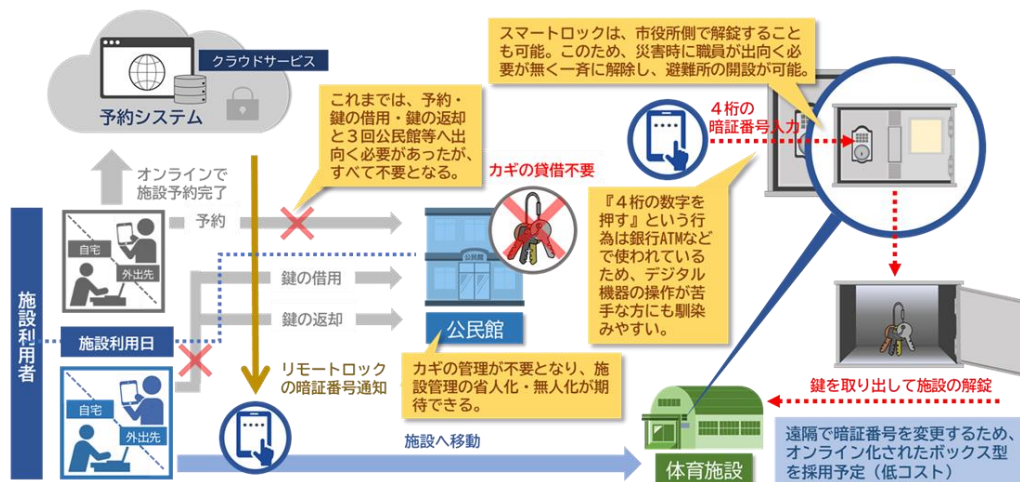
| | | |
|-----|-------------------------|-------|
| No. | 1-2-6 スマートロックシステムの導入・推進 | 防災課DX |
|-----|-------------------------|-------|

取組概要と効果

重点P

現在、職員が常時不在の体育施設（体育館）を利用する際は、施設を管理する公民館等へ出向き、物理鍵をもらうという手間があります。これを施設予約システムと連携することで、カギ管理の手間を無くし、利用者の利便性向上を図るとともに、将来的に省人化・無人化での運営が可能となります。

なお、スマートロックのシステムについては、低コストでどのような施設でも対応可能なボックス型の採用を予定しています。



関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策7-3-1 情報環境の整備
 デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ（令和5年度補正予算）
 R05_DX推進PT提案書_課題解決

KPI(活動指標)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|----------------------|-----|-----|-----|-----|
| スマートロックサービス利用者の割合(%) | - | - | 50 | 80 |
| | - | - | | |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 |
|----|--|
| R4 | - |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> 導入に向けた仕様等の検討 関係課との協議 |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> スマートロックシステムの整備（10施設に設置予定） 職員操作研修、運用テスト 広報活動（市広報紙、チラシ世帯配布） <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 導入 運用 </div> |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> 対象施設の拡大 利用者獲得に向けた周知広報 |

| | | | | | | | |
|---|--------------------------|-------|--------------------|-----|-----|-----|-----|
| No. 1-2-7 | マイナンバーカードに特化したデジタルIDの実用化 | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | |
| <p>取組概要と効果</p> <p>電子申請など、住民から自治体への手続きのデジタル化については進めていますが、自治体から住民へのデジタル化は進んでいないのが現状です。 また、住民に対してマイナンバーカードの利活用促進や利便性を訴求できる施策が少ないのも現実的な課題となっています。 そこで、総務大臣認定の公的個人認証サービスである「xIDアプリ」を活用して、自治体と住民をつなぐ郵送DXサービス「SmartPost」機能の実証を行うため、関係課及びDX推進プロジェクトチームにおいて協議・検討を行いました。 残念ながらSmartPostの活用における前段階である行政サービスの電子申請が開始できていなかったこと、協議において特に意見が多かった添付ファイルの機能が整備されていなかったことから、SmartPostの利用まで至ることができませんでした。</p> <p>今後、本市で導入している汎用的電子申請サービスにおいて「xIDアプリ」での本人確認ができるようになるなど、機能追加が予定されていますので、それに伴う登録者の拡大と電子の上だけで申請と交付が成り立つような、市民の利便性向上に向けて引き続き検討を進めていきます。</p> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-3-1_情報環境の整備</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | - | - | - | - | - |
| | | | - | - | / | / | |
| | | | 推進スケジュール | | | | |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | |
| R4 | ・無料トライアルの実施 | | | | | | |
| R5 | ・SmartPost機能の協議・検討 | | | | | | |
| R6 | ・SmartPost機能の検討 | | | | | | |
| R7 | ・SmartPost機能の検討 | | | | | | |

| | | |
|-----|----------------|-------|
| No. | 1-3-1 電子地域通貨事業 | 商工観光課 |
|-----|----------------|-------|

取組概要と効果

南島原市におけるキャッシュレス化の推進及び、市内商工業者の活性化のための市民の消費的支出の域外流出の抑制を図るため、電子地域通貨「MINAコイン」事業を行います。

MINAコインは、南島原市内の事業所で利用できるスマートフォンを活用した電子地域通貨です。その為、MINAコインの利用＝市内事業者の利用となり、MINAコインの利用拡大が地域経済の活性化へと繋がります。

また、キャッシュレス決済の普及により、利用者の利便性が向上するほか、MINAコインアプリを介して加盟店情報や防災情報など、身近な情報を提供することで、市民の生活になくてはならないアプリとなることが期待されます。



各支所窓口へのサービス拡大

関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策3-3-1_経営基盤の強化〈商工業〉

KPI(活動指標)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|--------------------|-----|-----|-------|-------|
| MINAコイン消費額(百万円) | 500 | 700 | 1,000 | 1,200 |
| | 755 | | | |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 |
|----|--|
| R4 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所と共同したサービスの提供 ・行政サービスとの連携拡大 |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所と共同したサービスの提供 ・行政サービスとの連携拡大 (各支所窓口での諸証明書発行手数料、し尿処理手数料) |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所と共同したサービスの提供（推進協議会（仮）の設置） ・行政サービスとの連携拡大（庁内推進会議（仮）の設置） |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所と共同したサービスの提供 ・行政サービスとの連携拡大 |

| | | | | | | | |
|---|---|-------|----------------------|-----|---|-----|-----|
| No. 1-3-2 | キャッシュレス決済の拡充 | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | |
| 取組概要と効果 重点P <p>市役所（各支所窓口）での証明書等交付手数料等をキャッシュレスで支払ができるよう必要なシステムを整備するとともに、今後は施設使用料等も含め、多様な決済手段に対応できるよう拡充を検討します。</p> <p>市民が多様な決済手段を選択できることで、利便性の向上と納付漏れ等のリスク低減が期待できます。また、人と人との接触機会を減らすことで、感染症へのリスクの低減を図ることが期待できます。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>令和5年12月、各支所（8カ所） 窓口にて整備完了 対象：諸証明書発行手数料</p> </div> </div> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策3-3-1 経営基盤の強化（商工業） 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策7-3-1 情報環境の整備 デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ（令和4年度第2次補正予算）</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | キャッシュレス決済システムの利用率(%) | - | 5 | 15 | 25 |
| | | | - | - | - | - | - |
| 推進スケジュール | | | | | | | |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | |
| R4 | <ul style="list-style-type: none"> 諸証明書発行手数料キャッシュレス決済の調査検討 | | | | | | |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> キャッシュレス決済システム整備完了(R5. 12. 15運用開始) 広報活動(市広報紙、チラシ世帯配布) | | | | <div style="background-color: #f08080; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">導入</div> <div style="background-color: #f08080; padding: 5px;">運用</div> | | |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> 利用できる対象手続の拡張 利用者獲得に向けた周知広報 | | | | | | |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> 利用できる対象手続の拡張 利用者獲得に向けた周知広報 | | | | | | |

○ 基本目標2

市行政の生産性の向上と働き方改革



第4章 具体的な取組事業（アクションプラン）

1 取組事業一覧

2-1 DX人材の育成と確保

| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|---------------------|-------|
| 2-1-1 | DX人材の育成と確保 | 人事課 |
| 2-1-2 | DX推進リーダーの育成 | 防災課DX |
| 2-1-3 | 職員向けDX情報の発信(庁内報の発行) | 防災課DX |

2-2 業務効率化ツールの活用とEBPMの実践


| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|-----------------------------|-------|
| 2-2-1 | AI-OCRの活用推進 | 防災課DX |
| 2-2-2 | RPAの活用推進 | 防災課DX |
| 2-2-3 | ローコード・ノーコードツールの活用推進 | 防災課DX |
| 2-2-4 | ビッグデータを活用したセルフリサーチツールの導入・活用 | 防災課DX |
| 2-2-5 | 生成AI(ChatGPT)の実装(実証) | 防災課DX |
| 2-2-6 | 会議録作成システムの導入検討 | 防災課DX |
| 2-2-7 | 自治体専用住宅地区 for Webの活用推進 | 防災課DX |
| 2-2-8 | 住宅地図LGWANシステムの導入・活用 | 防災課DX |

2-3 業務の電子化とBPRの取組の徹底

| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|-------------------|-------|
| 2-3-1 | 電子決裁の推進 | 総務秘書課 |
| 2-3-2 | 押印申請の見直し | 総務秘書課 |
| 2-3-3 | ペーパーレス会議システムの活用推進 | 防災課DX |
| 2-3-4 | 議会のデジタル化の推進 | 議会事務局 |
| 2-3-5 | 答弁リンクシステム事業 | 総務秘書課 |
| 2-3-6 | 出退勤システムの導入 | 人事課 |
| 2-3-7 | テレワーク環境の整備検討 | 人事課 |

2-4 システム標準化の推進

| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|-------------------|-------|
| 2-4-1 | 自治体情報システムの標準化・共通化 | 防災課情報 |

| No. 2-1-1 | DX人材の育成と確保 | 人事課 | KPI(活動指標) | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|-----|---|-----|-----|-----|-----|----|------|----|--|----|--|----|---|----|--|
| <p>取組概要と効果</p> <p>地方公共団体情報システムの標準化・共通化を含め、「自治体DX推進計画」の計画期間が令和7年度までとされているほか、マイナンバーカードを利活用した住民サービス向上のための取組を進める必要があるなど、地方公共団体のDXの取組が喫緊の課題となっており、各地方公共団体において、これらの取組を推進するDX人材の確保・育成を着実に進めることが急務となっています。</p> <p>そのため、DXのマインドや理解促進に向けた研修会等を開催し、職員全体のデジタルリテラシーの向上はもちろんのこと、システム調達やプロジェクトマネジメント等において組織の中核を担い、DXの取組を推進することができる人材の育成と確保に努めます。</p> <div data-bbox="280 856 1108 1085" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px;">  <p>単なるデジタル化を行うのではなく、制度や政策、組織の在り方等を根本的に見直し、組織や地域における様々な課題の解決や社会経済活動の発展を促す人材の育成</p> </div> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策8-3-2 職員の能力向上と意識改革 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂] 4-(2)-1 職員の資質向上と意識改革 R05_DX推進PT提案書_業務効率化</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | | | | | | | | | | |
| | | | DXに関する研修会の開催(回) | - | - | - | - | | | | | | | | | | |
| | | | | 6 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | <p>推進スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="1312 628 2497 1192"> <thead> <tr> <th data-bbox="1312 628 1414 699">年度</th> <th data-bbox="1414 628 2497 699">取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1312 699 1414 863">R4</td> <td data-bbox="1414 699 2497 863"> <ul style="list-style-type: none"> 自治体DX推進に向けたマインドチェンジ研修(6回開催) (首長～部課長級・課長補佐～係長級・主査級～一般職級)各2回 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1312 863 1414 1028">R5</td> <td data-bbox="1414 863 2497 1028"> <ul style="list-style-type: none"> 新規採用職員へのDX研修開催 DX人材育成セミナー、DX推進入門研修開催 南島原市DX推進セミナー(県主催)開催 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1312 1028 1414 1192">R6</td> <td data-bbox="1414 1028 2497 1192"> <ul style="list-style-type: none"> DX理解促進研修の開催(全職員・新規採用者) BPR手法の周知・徹底を図るための研修会の開催 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1312 1192 1414 1358">R7</td> <td data-bbox="1414 1192 2497 1358"> <ul style="list-style-type: none"> DX理解促進研修の開催(全職員・新規採用者) </td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 年度 | 取組内容 | R4 | <ul style="list-style-type: none"> 自治体DX推進に向けたマインドチェンジ研修(6回開催) (首長～部課長級・課長補佐～係長級・主査級～一般職級)各2回 | R5 | <ul style="list-style-type: none"> 新規採用職員へのDX研修開催 DX人材育成セミナー、DX推進入門研修開催 南島原市DX推進セミナー(県主催)開催 | R6 | <ul style="list-style-type: none"> DX理解促進研修の開催(全職員・新規採用者) BPR手法の周知・徹底を図るための研修会の開催 | R7 | <ul style="list-style-type: none"> DX理解促進研修の開催(全職員・新規採用者) |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R4 | <ul style="list-style-type: none"> 自治体DX推進に向けたマインドチェンジ研修(6回開催) (首長～部課長級・課長補佐～係長級・主査級～一般職級)各2回 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> 新規採用職員へのDX研修開催 DX人材育成セミナー、DX推進入門研修開催 南島原市DX推進セミナー(県主催)開催 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> DX理解促進研修の開催(全職員・新規採用者) BPR手法の周知・徹底を図るための研修会の開催 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> DX理解促進研修の開催(全職員・新規採用者) | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|-----|-------------------|-------|
| No. | 2-1-2 DX推進リーダーの育成 | 防災課DX |
|-----|-------------------|-------|

取組概要と効果

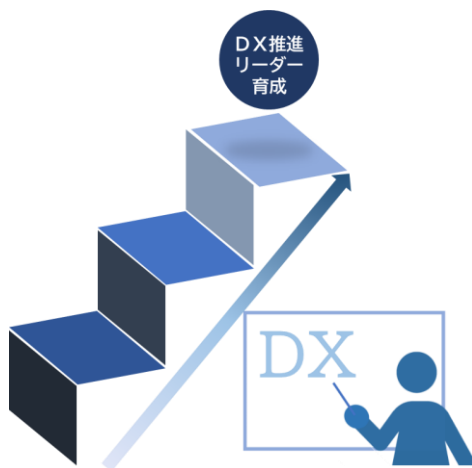
重点P

デジタル社会の目指す姿を実現するためには、職員全体のデジタルリテラシーの向上はもちろんのこと、システム調達やプロジェクトマネジメント等において組織の中核を担い、DXの取組を推進することができる人材を、集中的に確保・育成することが極めて重要です。

そのため、業務や施策の様々な課題に対して、デジタル技術を活用して、最適な解決策を提案し、部局のDX推進を牽引していく職員を育成します。

【具体的内容】

- ・ビッグデータの解析のプロセス研修
- ・ローコード、ノーコードアプリの構築
- ・業務ニーズに即した研修
- ・育成計画の作成（2～3ヶ年）
- ・対象者10～15人/年



関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策8-3-2 職員の能力向上と意識改革
 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂] 4-(2)-1 職員の資質向上と意識改革
[R05_DX推進PT提案書_業務効率化](#)

KPI(活動指標)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|
| DX推進リーダー研修会受講者数(人) | — | — | 10 | 10 |
| | — | — | | |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 |
|----|-------------------|
| R4 | — |
| R5 | — |
| R6 | ・DX推進リーダー育成研修会の開催 |
| R7 | ・DX推進リーダー育成研修会の開催 |

| | | |
|-----|---------------------------|-------|
| No. | 2-1-3 職員向けDX情報の発信(庁内報の発行) | 防災課DX |
|-----|---------------------------|-------|

取組概要と効果

令和5年度に設置しましたDX推進プロジェクトチームにおいて、その活動内容や会議内容を紙面で報告し、その情報の全庁的な共有を図るとともに、本市DX推進における職員間の理解を深めることを目的に、『南島原市DXニュース(庁内報)』を発行しました。

令和6年度からは、DX推進にかかる職員の共通認識を更に深めるため、「DXの基礎知識」や「自治体DXが求められる理由」、「自治体DXの現状と事例」、「自治体DXの課題」など、自治体DXに関する現状や課題、事例などをわかりやすく紹介するため、引き続き『南島原市DXニュース』を定期的に発行し、職員の理解促進を図ります。

令和5年度に発行した『南島原市DXニュース』(庁内報)



関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-2_職員の能力向上と意識改革

KPI(活動指標)

| KPI(上段:目標値/下段:実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|
| 南島原市DXニュースの発行回数(回) | - | - | - | - |
| | - | | | |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 |
|----|---------------------|
| R4 | - |
| R5 | ・南島原市DXニュース(庁内報)の発行 |
| R6 | ・南島原市DXニュース(庁内報)の発行 |
| R7 | ・南島原市DXニュース(庁内報)の発行 |

| | | | | | | | | | |
|---|------------------------|-------|--------------------|------|-----|---|-----|--|--|
| No. 2-2-1 | AI-OCRの活用推進 | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | | | |
| 取組概要と効果 業務の効率化・自動化を図るため、AIやRPA等の更なる活用を推進します。また、「自治体情報システムの標準化・共通化」、「自治体行政手続のオンライン化」を進める上においても、必要に応じAIやRPA等を活用し事務の効率化を図ります。 人為的ミス及び作業時間の削減を図ることで業務効率化が期待できます。また、業務効率化による更なる市民サービスの向上と働き方改革に繋がることが期待できます。 <div data-bbox="331 678 980 785"> 活用事例 ふるさと納税申告特例申請書のチェック作業 </div> <div data-bbox="343 785 968 892"> 申請者が手書きした個人番号をシステムに入力（その他の情報は申請書にあらかじめ印字の通り既にデータ有）した後に、二人一組で読み合わせチェックをしていたものを、入力後データと申請書をOCRでデータ化した物との比較によるチェックを行う。 </div> <div data-bbox="369 899 955 1135"> </div> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | | |
| | | | 削減した業務時間数(時間) | - | - | - | - | | |
| | | | ▲585 | | | | | | |
| | | | | | | 推進スケジュール ※令和3年度導入 | | | |
| | | | 年度 | 取組内容 | | | | | |
| R4 | ・5業務で活用 | | | | 運用 | | | | |
| R5 | ・対象業務の拡大により更なる業務効率化を図る | | | | | | | | |
| R6 | ・対象業務の拡大により更なる業務効率化を図る | | | | | | | | |
| R7 | ・対象業務の拡大により更なる業務効率化を図る | | | | | | | | |
| 関連計画 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-1_質の高い行政運営 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂]_3-(2)-2_AI,RPA等の利活用 | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------|-------|--------------------------------------|------------------------|----------|-----|-----|-----|
| No. 2-2-2 | RPAの活用推進 | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | | |
| <p>取組概要と効果</p> <p>業務の効率化・自動化を図るため、AIやRPA等の更なる活用を推進します。また、「自治体情報システムの標準化・共通化」、「自治体行政手続のオンライン化」を進める上においても、必要に応じAIやRPA等を活用し事務の効率化を図ります。</p> <p>人為的ミス及び作業時間の削減を図ることで業務効率化が期待できます。また、業務効率化による更なる市民サービスの向上と働き方改革に繋がることが期待できます。</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | 削減した業務時間数(時間) | | - | - | - | - |
| | | | ▲308 | | | | | |
| | | | <p>推進スケジュール</p> | | ※令和3年度導入 | | | |
| | | | 年度 | 取組内容 | | | | |
| <p>活用事例</p> <p>消防団の報酬支払における伝票作成</p> <p>消防団員への報酬支払において財務会計伝票作成での明細入力個人毎に債権者から検索して金額入力を入力する作業が必要になるが、1,200人を超える団員分を入力するには手分けしても数日かかる。また、今後も定期的により作業にかかる時間は相当なものとなる。今回これをRPA化し4時間で全消防団員分を作成した。 (7人×8時間×3日=168時間)</p> | | | <p>168時間</p> <p>98%削減</p> <p>4時間</p> | | 運用 | | | |
| | | | R4 | ・3業務で活用 | | | | |
| | | | R5 | ・対象業務の拡大により更なる業務効率化を図る | | | | |
| | | | R6 | ・対象業務の拡大により更なる業務効率化を図る | | | | |
| | | | R7 | ・対象業務の拡大により更なる業務効率化を図る | | | | |
| <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策8-3-1 質の高い行政運営 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂] 3-(2)-2 AI, RPA等の利活用</p> | | | | | | | | |

| | | |
|--------------|---------------------|-------|
| No. 2-2-3 | ローコード・ノーコードツールの活用推進 | 防災課DX |
|--------------|---------------------|-------|

取組概要と効果

重点P

プログラミング知識が不要なローコード・ノーコードツールを活用し、それぞれの業務に合わせたシステムやアプリを開発し、業務の効率化を図ります。
 職員による内製のため、外部事業者への発注にかかる物件費等を削減するとともに、短期間でのシステム運用が可能となります。

また、職員間や部署間での共有もしやすいため、支所における統一した出納業務システムや書類作成システム、公用車台帳などの各種台帳をシステム化し、業務の効率化を図ります。



活用事例

【導入効果】

- 受付時間短縮 1回あたり4分⇒3分（1分の削減）
- コピー用紙代・印刷代の削減
- 別の町の方が申請に来た場合の電話確認不要
- 確認時間の短縮
- 報告ミスの防止 など

「いーとばいキャンペーン」の受付・交付業務において、データベースを作成

関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策8-3-1 質の高い行政運営
 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂] 3-(2)-2_AI, RPA等の利活用
[R05_DX推進PT提案書_業務効率化](#)

KPI(活動指標)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|--------------------|------|-----|-----|-----|
| 削減した業務時間数(時間) | - | - | - | - |
| | ▲364 | / | / | / |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 | |
|----|--|----|
| R4 | <ul style="list-style-type: none"> ・UnitBase無料トライアルの実施 ・UnitBase 令和4年9月より導入（同時接続数:10） | 導入 |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> ・UnitBase 同時接続数:10→30に拡大 ・kintone無料トライアルの実施 ・対象業務の拡大により更なる業務効率化を図る | 運用 |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> ・対象業務の拡大により更なる業務効率化を図る | |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> ・対象業務の拡大により更なる業務効率化を図る | |

| | | |
|--------------|-----------------------------|-------|
| No. 2-2-4 | ビッグデータを活用したセルフリサーチツールの導入・活用 | 防災課DX |
|--------------|-----------------------------|-------|

取組概要と効果

近年、EBPM（Evidence-Based Policy Making：根拠・エビデンスに基づく政策立案）という取組の重要性が高まっています。EBPMとは、勘・経験・思いつきなどにより政策を立案するのではなく、データ等の客観的な根拠に基づき政策を立案することで政策の質の向上と行政の効率化・高度化を図るものです。

ヤフーのビッグデータを使ったセルフリサーチツールである「DS. INSIGHT」を導入し、データの活用サポート及びコンサルティングについては、(株)ミナサポの協力を得て、ウェブ検索のビッグデータや人流データの中からエビデンスを得ながら、業務効率化と戦略的なプロモーション推進を図ります。



関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-1_質の高い行政運営
R05_DX推進PT提案書_業務効率化

KPI(活動指標)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|
| ツールを活用した政策立案数(件) | — | — | — | — |
| | — | — | | |

推進スケジュール

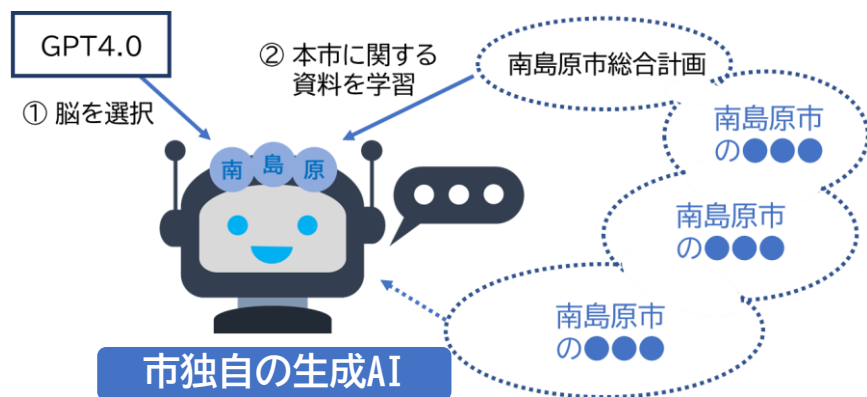
| 年度 | 取組内容 |
|----|--|
| R4 | — |
| R5 | — |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> ビッグデータ分析のプロセス研修の開催 データを活用した政策立案 |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> ビッグデータ分析のプロセス研修の開催 データを活用した政策立案 |



No. 2-2-5 生成AI(ChatGPT)の実装(実証) 防災課DX

取組概要と効果

業務効率化において活用が期待される生成AIについて、個人情報等の保護など安全性を確認した上で、市独自の生成AIについて試行利用を行い、文書作成などにおける業務効率化を図るとともに、生成AIの適切な利用について検討を行います。



関連計画

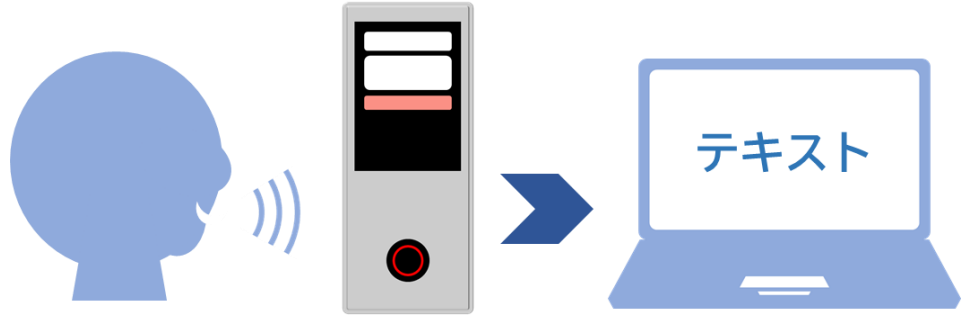
第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-1_質の高い行政運営
R05_DX推進PT提案書_業務効率化

KPI(活動指標)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|
| - | - | - | - | - |
| - | - | - | | |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 |
|----|---|
| R4 | - |
| R5 | ・本市独自の生成AIについてのデモ実施 |
| R6 | ・実証事業、検証 実証 |
| R7 | ・活用検討 |

| | | | | | | | |
|---|-----------------------|-------|--------------------|-------------------|-----|-----|-----|
| No. 2-2-6 | 会議録作成システムの導入検討 | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | |
| 取組概要と効果 <p>会議録作成などの事務量軽減を図るため、AI文字起こしツールを搭載したシステムの導入について検討を進めます。</p>  | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | - | - | - | - | - |
| | | | - | - | / | / | |
| | | | 推進スケジュール | | | | |
| 関連計画 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-1_質の高い行政運営 R05_DX推進PT提案書_業務効率化 | | | 年度 | 取組内容 | | | |
| | | | R4 | - | | | |
| | | | R5 | - | | | |
| | | | R6 | ・導入に向けた無料トライアルの実施 | | | |
| R7 | ・導入検討 | | | | | | |

| | | |
|-----|------------------------------|-------|
| No. | 2-2-7 自治体専用住宅地区 for Webの活用推進 | 防災課DX |
|-----|------------------------------|-------|

取組概要と効果

通常業務や万一の災害発生時等に利用するゼンリン地図について、総合行政ネットワークLGWAN及びインターネット回線でサービスの提供を受けることができ、情報セキュリティを確保したうえで、行政・住民サービスの向上を図ることが期待できます。

これまでの冊子型と比較し、より簡単に検索等を行うことができるため、業務時間の削減を図ることが期待できます。また、これまで担当課ごとに購入していた冊子購入費用の削減を図ることが期待できます。



関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-1_質の高い行政運営

KPI(活動指標)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|
| 月平均総ログイン回数(回) | - | - | - | - |
| | - | - | | |


推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 | |
|----|--|----|
| R4 | <ul style="list-style-type: none"> 自治体専用住宅地区forWebの試行、検証(アンケート調査) 自治体専用住宅地区forWebの導入 | 導入 |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> 活用推進 | 運用 |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> 活用推進 住宅地図LGWANの実装後は契約終了予定 | |
| R7 | | |

| No. 2-2-8 | 住宅地図LGWANシステムの導入・活用 | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---------------------|-------|--------------------|--|---|-----|---|-----|--|--|----|------|----|---|----|-----------------|----|
| <p>取組概要と効果 重点P</p> <p>本市が保有する地図情報については、電子化・オープンデータ化が進んでおらず、住民への情報提供が来庁による紙閲覧に限定されています。</p> <p>市の様々な情報のデジタル化、共有化を促進するためのベースレジストリとなる共通基盤（GIS）を構築し、市民や事業者がデータを利活用しやすい環境を整備します。</p> <p>【具体的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部利用として、各部署保有の情報を簡単に閲覧・編集・管理することが可能となる。 ・地図上に情報を落とし込み、台帳で一元管理ができる。 ・各種地図情報を重ねて可視化できる。 ・公開型GISと連携しており、市民に必要な情報を即時に公開することができる。 <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策6-1-1 防災・減災対策の推進 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策6-2-2 交通安全のまちづくり 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策7-3-1 情報環境の整備 デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ（令和5年度補正予算）</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | | | | | | | | | |
| | | | 地図情報の数(件) | | - | - | - | - | <p>推進スケジュール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1312 621 1414 692">年度</th> <th data-bbox="1414 621 2509 692">取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1312 692 1414 863">R4</td> <td data-bbox="1414 692 2509 863">-</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1312 863 1414 1035">R5</td> <td data-bbox="1414 863 2509 1035">・地図情報の活用についての照会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1312 1035 1414 1192">R6</td> <td data-bbox="1414 1035 2509 1192"> ・システム導入 ・活用情報の拡大 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1312 1192 1414 1359">R7</td> <td data-bbox="1414 1192 2509 1359">・活用情報の拡大</td> </tr> </tbody> </table> | | 年度 | 取組内容 | R4 | - | R5 | ・地図情報の活用についての照会 | R6 |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R4 | - | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R5 | ・地図情報の活用についての照会 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R6 | ・システム導入 ・活用情報の拡大 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R7 | ・活用情報の拡大 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | <div style="text-align: center;"> 導入 運用 </div> | | <div style="text-align: center;"> 導入 運用 </div> | | | | | | | | | | |

| No. 2-3-1 | 電子決裁の推進 | 総務秘書課 | KPI(活動指標) | | | | | |
|--|---------|-------|--------------------|----------|-----|-----|-----|-----|
| <p>取組概要と効果</p> <p>行政事務の効率化と迅速化を図るとともに、ペーパーレス化を推進するため、全ての決裁を電子化します。</p> <p>電子計算機上で完結することにより、行政事務の効率化が期待できます。また、検索等が容易となるため、処理時間の短縮につながることを期待できます。あわせて、紙資源の削減を図ることができます。</p> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-1_質の高い行政運営 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂]_3-(2)-3_電子決裁の推進</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | 電子決裁率(%) | | 100 | 100 | 100 | 100 |
| | | | 76 | | | | | |
| | | | 推進スケジュール | | | | | |
| | | | 年度 | 取組内容 | | | | |
| | | | R4 | ・電子決裁の推進 | | | | |
| | | | R5 | ・電子決裁の推進 | | | | |
| | | | R6 | ・電子決裁の推進 | | | | |
| | | | R7 | ・電子決裁の推進 | | | | |

| No. 2-3-2 | 押印申請の見直し | 総務秘書課 | KPI(活動指標) | | | | | |
|--|-------------|-------|--------------------|-------------|-----|-----|-----|-----|
| <p>取組概要と効果</p> <p>申請手続の簡素化を図るとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る新たな生活様式を推進するため、押印申請の見直しを行います。</p> <p>申請手続を簡素化することにより、市民の利便性向上と行政事務の効率化が期待できます。また、押印を見直すことにより、手続のオンライン化など新たな生活様式の推進につながります。</p> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-1_質の高い行政運営 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂]_3-(2)-1_押印申請の見直し</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | 押印廃止割合(%) | | 80 | 100 | 100 | 100 |
| | | | 55 | | | | | |
| | | | 推進スケジュール | | | | | |
| | | | 年度 | 取組内容 | | | | |
| | | | R4 | ・押印申請の見直し実施 | | | | |
| | | | R5 | ・押印申請の見直し実施 | | | | |
| | | | R6 | ・押印申請の見直し実施 | | | | |
| R7 | ・押印申請の見直し実施 | | | | | | | |

| No. 2-3-3 | ペーパーレス会議システムの活用推進 | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | | |
|---|-------------------|-------|--------------------|--|-----|-----|-----|-----|
| <p>取組概要と効果</p> <p>ペーパーレス会議システムを導入し、ペーパーレス化及び会議運営の効率化を図ります。ペーパーレス化はデジタル技術活用の前提であることから、紙中心の業務スタイルから脱却し、ペーパーレス化による業務を推進します。</p> <p>会議資料準備の効率化はもちろん、会議参加者の利便性も向上させることが期待されます。また、資料を一元管理することで、ペーパーレス化によるコストの削減だけでなく、大量の資料の中から必要な資料を即座に探することができるなど、全体的な業務効率化が期待できます。</p>  <p>DX本部会議での同システム活用の様子</p> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策8-3-1 質の高い行政運営 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂] 3-(2)-4 庁内における会議の効率化 R05_DX推進PT提案書_業務効率化</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | | | | |
| | | | 印刷費削減率(%) | | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | - | | - | - | - | - |
| | | | - | | - | - | - | - |
| | | | 推進スケジュール | | | | | |
| | | | 年度 | 取組内容 | | | | |
| | | | R4 | ・導入検討 | | | | |
| | | | R5 | <ul style="list-style-type: none"> ・システム（morenote）導入 ・操作説明会の開催 ・スモールスタートで西有家庁舎で運用開始 | | | | |
| | | | R6 | <ul style="list-style-type: none"> ・運用を全庁舎へ拡大 ・活用推進 | | | | |
| | | | R7 | ・活用推進 | | | | |

導入

運用

| No. 2-3-4 | 議会のデジタル化の推進 | 議会事務局 | KPI(活動指標) | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--------------------------|-------|--|--|-----|-----|-----|-----|------|----|-------------------|----|------------------------|----|--------------------------|----|--------------------------|
| <p>取組概要と効果</p> <p>タブレットの導入により、議員活動の迅速化及び電子書棚の導入により、ペーパーレス化を図ります。</p> <p>タブレットの導入により、情報伝達の迅速化、災害時の緊急連絡、議会活動の効率化が期待できます。また、電子書棚を導入することによりペーパーレス化、議員活動として過去の議案書検索により、議員自身の作業時間の短縮及び住民説明の充実が図られます。</p> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-1_質の高い行政運営 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂]_3-(2)-4_庁内における会議の効率化</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | | | | | | | | | |
| | | | 議案書等で使用する用紙の削減率(%) | | - | ▲10 | ▲11 | ▲12 | | | | | | | | | |
| | | | | | - | | | | | | | | | | | | |
| | | | <p>推進スケジュール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1312 628 1426 699">年度</th> <th data-bbox="1426 628 2497 699">取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1312 699 1426 863">R4</td> <td data-bbox="1426 699 2497 863">・タブレット導入及び電子書棚の導入</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1312 863 1426 1028">R5</td> <td data-bbox="1426 863 2497 1028">・議会本会議等のペーパーレス化及び効率化検討</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1312 1028 1426 1192">R6</td> <td data-bbox="1426 1028 2497 1192">・議会本会議等のペーパーレス化及び効率化拡充検討</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1312 1192 1426 1358">R7</td> <td data-bbox="1426 1192 2497 1358">・議会本会議等のペーパーレス化及び効率化拡充検討</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 年度 | 取組内容 | R4 | ・タブレット導入及び電子書棚の導入 | R5 | ・議会本会議等のペーパーレス化及び効率化検討 | R6 | ・議会本会議等のペーパーレス化及び効率化拡充検討 | R7 | ・議会本会議等のペーパーレス化及び効率化拡充検討 |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R4 | ・タブレット導入及び電子書棚の導入 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R5 | ・議会本会議等のペーパーレス化及び効率化検討 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R6 | ・議会本会議等のペーパーレス化及び効率化拡充検討 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R7 | ・議会本会議等のペーパーレス化及び効率化拡充検討 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| No. 2-3-5 | 答弁リンクシステム事業 | 総務秘書課 | KPI(活動指標) | | | | | |
|--|-------------|-------|--------------------|--|-----|-----|-----|-----|
| <p>取組概要と効果</p> <p>議会答弁書に係るデータを集約し、全庁で管理・共有するシステムを導入し、ペーパーレス化の推進と業務の効率化を図ります。</p> <p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> データをサーバ上で一元管理することで、進捗状況をリアルタイムに共有することができます。 答弁書をPDF出力し、PCやタブレットで閲覧することで、ペーパーレス化の実現と紙印刷経費を削減することができます。 検討会準備など準備事務の時間を削減することが期待されます。 <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策8-3-1 質の高い行政運営 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂] 3-(2)-4 庁内における会議の効率化 R05_DX推進PT提案書_業務効率化</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | | | | |
| | | | 用紙の削減数(枚) | | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | - | | - | - | - | ▲3万 |
| | | | - | | - | - | - | |
| 推進スケジュール | | | | | | | | |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | | |
| R4 | - | | | | | | | |
| R5 | - | | | | | | | |
| R6 | ・システム導入 | | | | | 導入 | | |
| R7 | ・システム運用 | | | | | 運用 | | |

| No. 2-3-6 | 出退勤システムの導入 | 人事課 | KPI(活動指標) | | | | |
|--|------------|-----|--------------------|---|------|------|------|
| <p>取組概要と効果</p> <p>出退勤管理システムを導入し、出退勤時間の把握、時間外勤務時間の集計における事務の簡素化を図り、業務の効率化を行います。 なお、システムの導入に際しては、職員のマイナンバーカードの取得が進展することを見据え、適切な職場マネジメントの実現や情報セキュリティの確保等を図る観点から、一部の団体における導入事例を参考に、マイナンバーカードを活用したシステムを検討します。</p> <p>職員の勤務時間の客観的把握と時間管理意識の向上による超過勤務の縮減を目的とします。また、時間外勤務時間の集計を給与システムへ連携させることで、時間外勤務時間の確認・入力作業が削減でき、事務の効率化を図ることが期待できます。</p> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策8-3-2 職員の能力向上と意識改革 第4次南島原市集中改革プラン[令和5年11月改訂] 3-(2)-5 職員の出退勤管理のシステム化による業務の効率化</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | | | |
| | | | 効率化による削減額(千円) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | - | - | ▲330 | ▲330 | ▲330 |
| | | | 推進スケジュール | | | | |
| | | | 年度 | 取組内容 | | | |
| | | | R4 | ・導入システム検討 | | | |
| | | | R5 | ・出退勤管理システム導入検討 ・庶務事務システム改修（時間外勤務管理・休暇管理） | | | |
| | | | R6 | ・出退勤管理システム導入検討 ・庶務事務システム稼働（時間外勤務管理・休暇管理） | | | |
| | | | R7 | ・出退勤管理システム導入 ・庶務事務システム稼働（時間外勤務管理・休暇管理） | | | |

| No. 2-3-7 | テレワーク環境の整備検討 | 人事課 | KPI(活動指標) | | | | | |
|---|--------------|-----|--------------------|--|-----|-----|-----|-----|
| <p>取組概要と効果</p> <p>新型コロナウイルス感染症や大規模災害等への対策及び多様な働き方を実現するため、職場を離れ、自宅等においても業務ができるテレワーク環境の整備・導入について、検討を進めます。</p> <p>社会状況に応じ、職員一人ひとりのライフステージに合った多様な働き方の実現と業務効率化が期待できます。</p> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-2_職員の能力向上と意識改革</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | - | | - | - | - | - |
| | | | - | | - | - | - | - |
| | | | 推進スケジュール | | | | | |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | | |
| R4 | - | | | | | | | |
| R5 | ・導入検討 | | | | | | | |
| R6 | ・導入検討 | | | | | | | |
| R7 | ・導入検討 | | | | | | | |

| No. 2-4-1 | 自治体情報システムの標準化・共通化 | 防災課情報 | KPI(活動指標) | | | | | |
|---|-------------------|-------|--------------------|--|-----|-----------------|-----|-----|
| <p>取組概要と効果</p> <p>令和7年度末までに国が整備を進める共通的な基盤・機能を提供するGov-Cloud（ガバメントクラウド）の活用に向け、基幹系20業務システムについて国の標準仕様に準拠したシステムへの移行を実施するため、その為の検討と業務の見直しや業務連携の精査等を行います。</p> <p>業務システム間のデータ連係を一元管理することで、窓口対応における効率化が期待できます。</p> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-3-1_情報環境の整備 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-1_質の高い行政運営</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | | | | |
| | | | 対象20業務の標準化・共通化 | | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | | | - | - | - | 稼働 |
| | | | | | | 推進スケジュール | | |
| | | | 年度 | 取組内容 | | | | |
| | | | R4 | - | | | | |
| | | | R5 | <ul style="list-style-type: none"> 標準仕様との比較分析 標準仕様と現行システムとの Fit&Gap 分析を実施 標準仕様書と差異があり標準準拠システムの利用に向けて個別の対応を要する項目があれば標準仕様書対応表に記載 | | | | |
| | | | R6 | <ul style="list-style-type: none"> 標準仕様との比較分析 標準仕様と現行システムとの Fit&Gap 分析を実施 標準仕様書と差異があり標準準拠システムの利用に向けて個別の対応を要する項目があれば標準仕様書対応表に記載 | | | | |
| | | | R7 | <ul style="list-style-type: none"> 標準準拠システムと庁内ネットワーク接続、構築、端末整備等を行う 他業務とのデータ連携項目、ファイル形式、処理タイミング等を確認の上、データ連携のテスト・変更を行う | | | | |

◎ 基本目標3

地域のデジタル化とデジタル格差の解消



第4章 具体的な取組事業（アクションプラン）

1 取組事業一覧

3-1 デジタル格差解消への取組

| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|--------------------|-------|
| 3-1-1 | スマートフォン教室の開催 | 防災課DX |
| 3-1-2 | デジタルの悩みに関する相談窓口の開設 | 防災課DX |

3-2 データの利活用

| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|-----------------|-------|
| 3-2-1 | オープンデータの推進 | 防災課DX |
| 3-2-2 | 電子地図システム拡充事業 | 防災課DX |

3-3 教育現場におけるICT活用

| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|------------------------|-------|
| 3-3-1 | 公立学校情報機器整備事業(GIGAスクール) | 学校教育課 |

3-4 地域社会のデジタル化

| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|------------------------------|--------|
| 3-4-1 | Wi-Fi環境の整備推進（検証） | 防災課DX |
| 3-4-2 | 妊娠期・子育て期におけるオンライン医療相談システムの推進 | こども未来課 |
| 3-4-3 | eスポーツの推進 | 防災課DX |
| 3-4-4 | コミュニケーションロボットの社会実装(実証) | 防災課DX |
| 3-4-5 | 電動キックボードの社会実装(実証) | 防災課DX |
| 3-4-6 | 電子回覧板システムの実装(実証) | 防災課DX |

3-5 産業振興におけるICT活用

| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|--------------------|-------|
| 3-5-1 | スマート農業普及促進事業 | 農林課 |
| 3-5-2 | 鳥獣被害対策用システムの実装(実証) | 農林課 |
| 3-5-3 | 市内事業者のデジタル化支援 | 商工観光課 |

第4章 具体的な取組事業（アクションプラン）

3-6 公共交通の確保

| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|------------------|--------|
| 3-6-1 | デマンド型乗り合いタクシーの推進 | 地域づくり課 |

3-7 セキュリティ対策の徹底

| No. | 取組事業（アクションプラン）名 | 主担当課 |
|-------|-----------------|-------|
| 3-7-1 | 情報セキュリティ対策の徹底 | 防災課情報 |

| | | |
|-----|--------------------|-------|
| No. | 3-1-1 スマートフォン教室の開催 | 防災課DX |
|-----|--------------------|-------|

取組概要と効果

市民誰もがデジタル化のメリットを享受できるよう、デジタル機器を扱うことが苦手な高齢者を中心にスマートフォン教室等を開催します。

誰もがデジタル機器を社会参加ツールとして利用できることにより、スマートフォンで各種行政手続が可能となることなど、市民生活の質の向上が図られ、誰もがデジタル化のメリットを享受できる誰一人取り残さない社会の構築に繋がることが期待できます。



令和5年度 スマートフォン教室(R06.02.07_ありえコレジヨホール)

関連計画


第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策4-3-2 高齢者の生きがいづくり
 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策5-2-1 学習機会の充実
 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策7-3-1 情報環境の整備
[R05_DX推進PT提案書_業務効率化](#)

KPI(活動指標)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|
| スマートフォン教室参加人数(人) | — | — | — | — |
| | 126 | — | — | — |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 |
|----|--|
| R4 | ・総務省デジタル活用支援推進事業(地域連携型)実施 |
| R5 | ・総務省デジタル活用支援推進事業(地域連携型)実施 ・市政出前講座のメニューに追加 |
| R6 | ・スマートフォン教室の実施 |
| R7 | ・スマートフォン教室の実施 |

| No. 3-1-2 | デジタルの悩みに関する相談窓口の開設 | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--------------------|-------|---|-----|-----|------|-----|--------------------|-----|-----|-----|-----|-----------|---|----|---|---|--|---|----|-------------------|--|--|--|----|----------|--|--|--|
| <p>取組概要と効果</p> <p>デジタル機器を扱うことが苦手な高齢者の方を中心に、スマートフォンなどの活用方法や悩みごとを気軽に相談できる窓口を設置します。</p> <p>デジタルに不慣れな方に寄り添い、お困りごとと一緒に解決することで、本市が目指すデジタル格差の解消と、誰もがデジタル化の恩恵を受けられる社会の実現に取り組みます。</p>  <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策4-3-2 高齢者の生きがいづくり 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策5-2-1 学習機会の充実 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策7-3-1 情報環境の整備 R05_DX推進PT提案書_業務効率化</p> | | | <table border="1"> <thead> <tr> <th>KPI(上段：目標値／下段：実績値)</th> <th>R4末</th> <th>R5末</th> <th>R6末</th> <th>R7末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談窓口数(箇所)</td> <td>－</td> <td>－</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>－</td> <td>－</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | 相談窓口数(箇所) | － | － | 8 | 8 | | － | － | | | | | | | | | |
| | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 相談窓口数(箇所) | － | － | 8 | 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | － | － | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>推進スケジュール</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th colspan="4">取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td colspan="4">－</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td colspan="4">－</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td colspan="4"> ・相談窓口の設置 ・効果検証 </td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td colspan="4"> ・相談窓口の設置 </td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 年度 | 取組内容 | | | | R4 | － | | | | R5 | － | | | | R6 | ・相談窓口の設置 ・効果検証 | | | | R7 | ・相談窓口の設置 | | | |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R4 | － | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R5 | － | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R6 | ・相談窓口の設置 ・効果検証 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R7 | ・相談窓口の設置 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| No. 3-2-1 | オープンデータの推進 | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | | |
|---|--|-------|--------------------|---|------|------|------|--|
| <p>取組概要と効果</p> <p>官民データを様々な主体が容易に活用できるようにするため、「オープンデータ基本方針」等を踏まえて、本市が保有するデータのオープン化を推進します。その際、市民の権利利益や事業者等の利益が損なわれないように、オープンデータ化を推進します。</p> <p>国が地方公共団体向けに提示するオープンデータの「推奨データセットフォーマット標準例」等を参考にして、本市が保有するデータのオープンデータ化を推進することにより、公民連携を通じた地域課題の解決、地域経済の活性化、行政事務の効率的推進等が期待できます。</p> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-3-1_情報環境の整備</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | | | | |
| | | | 基本編推奨データセットの公開数(件) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | |
| | | | - | - | 7/14 | 7/14 | 7/14 | |
| | | | 推進スケジュール | | | | | |
| | | | 年度 | 取組内容 | | | | |
| | | | R4 | <ul style="list-style-type: none"> 医療機関一覧 子育て施設一覧 以上の公開 | | | | |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> 介護サービス事業所一覧 学童保育の施設一覧 以上を公開予定 | | | | | | | |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> データ公開数の拡大 | | | | | | | |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> データ公開数の拡大 | | | | | | | |

| | | |
|-----|--------------------|-------|
| No. | 3-2-2 電子地図システム拡充事業 | 防災課DX |
|-----|--------------------|-------|

取組概要と効果

重点P

市の様々な情報のデジタル化、共有化を促進するためのベースレジストリとなる共通基盤（GIS）を構築し、市民や事業者がデータを利活用しやすい環境を整備します。

従来の地図情報については、情報がバラバラで市民や事業者等の情報収集が困難でしたが、情報が一元化及び可視化されることにより、情報収集が容易となります。

また、情報の即時更新が可能なので最新情報を市民へ発信することができます。



関連計画

- 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策6-1-1 防災・減災対策の推進
- 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策6-2-2 交通安全のまちづくり
- 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策7-3-1 情報環境の整備
- デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ（令和4年度第2次補正予算）
- デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ（令和5年度補正予算）

KPI(活動指標)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|--------------------|-----|-----|-----|-------|
| 公開型GISのアクセス件数(件) | — | — | 200 | 1,500 |
| | — | — | | |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 | 拡充 | 導入 |
|----|---|----|----|
| R4 | — | | |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> Web上で都市計画情報を閲覧できる電子地図システムを整備(都市計画課) サービス提供に関する周知 | | 導入 |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> 電子地図システムの拡充 庁内ワーキンググループの設置 サービス提供に関する周知 | 拡充 | 運用 |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> 対象データの拡大 | 運用 | 導入 |

第4章 具体的な取組事業（アクションプラン）

施策3-3 教育現場におけるICT活用

| | | | | | | | |
|---|-------------------------------|-------|--------------------|------|-----|-----|-----|
| No. 3-3-1 | 公立学校情報機器整備事業(GIGAスクール) | 学校教育課 | KPI(活動指標) | | | | |
| 取組概要と効果 国の「GIGAスクール構想」に基づき、1人1台端末を整備します。（令和3年度完了） | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | - | - | - | - | - |
| | | | | - | - | - | - |
| | | | 推進スケジュール | | | | |
| | | | 年度 | 取組内容 | | | |
| R4 | - | | | | | | |
| R5 | - | | | | | | |
| R6 | - | | | | | | |
| R7 | - | | | | | | |
| 関連計画 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策5-1-3_教育環境の整備 | | | | | | | |

| No. 3-4-1 | Wi-Fi環境の整備推進（検証） | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|------------------|-------|---|------|------------|------------|-------------|-------|------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|------------|--------|-------|---|-------|---|--------|----|-------|----|-------------|---|------|----|-------|----|--------|----|--------|---|-------|----|-------------|----|-----------|----|--------|---|------|----|--------|----|--------|--|--|--|--|--|--|--|--------------------|-----|-----|-----|-----|----------------|---|---|---|---|--|----|--|--|--|
| <p>取組概要と効果</p> <p>災害発生時の情報伝達手段や日常のICTの活用機会を確保するために、防災拠点（避難所等）や公的拠点（公民館等）へWi-Fi環境の整備を行いました。今後は、整備後の利用状況を分析するとともに、新たなニーズへの対応を図るための調査・研究を進めます。</p> <p>避難所等の防災拠点に耐災害性の高いWi-Fi環境を整備することで、地域の安全・安心な環境を構築します。また、公民館や図書館などの地域の公的拠点にWi-Fi環境を整備することで、まちの回遊性を高め、地域全体の活性化が期待できます。</p> <p>Wi-Fi環境整備箇所一覧・23施設</p> <table border="1" data-bbox="89 813 1286 1078"> <tr> <td>1</td><td>深江庁舎</td><td>7</td><td>ありえコレジヨホール</td><td>13</td><td>南有馬庁舎</td><td>19</td><td>口之津図書館</td></tr> <tr> <td>2</td><td>深江公民館</td><td>8</td><td>西有家庁舎</td><td>14</td><td>原城オアシスセンター</td><td>20</td><td>加津佐庁舎</td></tr> <tr> <td>3</td><td>深江図書館</td><td>9</td><td>西有家公民館</td><td>15</td><td>原城図書館</td><td>21</td><td>加津佐総合福祉センター</td></tr> <tr> <td>4</td><td>布津庁舎</td><td>10</td><td>北有馬庁舎</td><td>16</td><td>衛生センター</td><td>22</td><td>加津佐公民館</td></tr> <tr> <td>5</td><td>布津公民館</td><td>11</td><td>北有馬老人福祉センター</td><td>17</td><td>口之津港ターミナル</td><td>23</td><td>加津佐図書館</td></tr> <tr> <td>6</td><td>有家庁舎</td><td>12</td><td>北有馬図書室</td><td>18</td><td>口之津公民館</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-3-1_情報環境の整備</p> | | | 1 | 深江庁舎 | 7 | ありえコレジヨホール | 13 | 南有馬庁舎 | 19 | 口之津図書館 | 2 | 深江公民館 | 8 | 西有家庁舎 | 14 | 原城オアシスセンター | 20 | 加津佐庁舎 | 3 | 深江図書館 | 9 | 西有家公民館 | 15 | 原城図書館 | 21 | 加津佐総合福祉センター | 4 | 布津庁舎 | 10 | 北有馬庁舎 | 16 | 衛生センター | 22 | 加津佐公民館 | 5 | 布津公民館 | 11 | 北有馬老人福祉センター | 17 | 口之津港ターミナル | 23 | 加津佐図書館 | 6 | 有家庁舎 | 12 | 北有馬図書室 | 18 | 口之津公民館 | | | <table border="1"> <thead> <tr> <th>KPI(上段：目標値／下段：実績値)</th> <th>R4末</th> <th>R5末</th> <th>R6末</th> <th>R7末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Wi-Fi拠点施設数(施設)</td> <td>－</td> <td>－</td> <td>－</td> <td>－</td> </tr> <tr> <td></td> <td>23</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | Wi-Fi拠点施設数(施設) | － | － | － | － | | 23 | | | |
| 1 | 深江庁舎 | 7 | ありえコレジヨホール | 13 | 南有馬庁舎 | 19 | 口之津図書館 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 深江公民館 | 8 | 西有家庁舎 | 14 | 原城オアシスセンター | 20 | 加津佐庁舎 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 深江図書館 | 9 | 西有家公民館 | 15 | 原城図書館 | 21 | 加津佐総合福祉センター | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 布津庁舎 | 10 | 北有馬庁舎 | 16 | 衛生センター | 22 | 加津佐公民館 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 布津公民館 | 11 | 北有馬老人福祉センター | 17 | 口之津港ターミナル | 23 | 加津佐図書館 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 有家庁舎 | 12 | 北有馬図書室 | 18 | 口之津公民館 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Wi-Fi拠点施設数(施設) | － | － | － | － | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 23 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | <p>推進スケジュール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td>・調査、研究</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>・調査、研究</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>・調査、研究</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>・調査、研究</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 年度 | 取組内容 | R4 | ・調査、研究 | R5 | ・調査、研究 | R6 | ・調査、研究 | R7 | ・調査、研究 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R4 | ・調査、研究 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R5 | ・調査、研究 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R6 | ・調査、研究 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R7 | ・調査、研究 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| No. 3-4-2 | 妊娠期・子育て期におけるオンライン医療相談システムの推進 | こども未来課 | KPI(活動指標) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|------------|--|-----------|--------|------|---------|-----|------|----|----|--|------|----|--|-----------|----|---|------------|------------|---|-----------|---|--|--|--|--|--------------------|-----|-----|-----|-----|------------|---|---|-----|-----|--|---|------|--|--|
| <p>取組概要と効果</p> <p>妊娠期・子育て期におけるオンライン医療相談システムを導入し、妊娠期・子育て期の疑問解決のための情報発信やオンライン相談を行い、安心して妊娠、出産、子育てができる支援体制の整備を図ります。</p> <p>住民が安心して出産や子育てができる環境を整備するとともに、オンライン相談の内容などをシステム側と市が共有することで、妊娠期・子育て期のサポートをより効率的で効果的なものとします。</p> <p>令和5年度実証(令和5年6月～12月) 登録数・利用数 175名登録、のべ120件の相談あり</p> <table border="1" data-bbox="147 853 1192 1085"> <thead> <tr> <th></th> <th>登録</th> <th>いつでも相談</th> <th>夜間相談</th> <th>日中助産師相談</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児科</td> <td>135</td> <td>75</td> <td>3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>産婦人科</td> <td>40</td> <td>30</td> <td>2</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>175</td> <td>105</td> <td>5</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策4-5-1_子育て支援の充実 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-3-1_情報環境の整備</p> | | | | 登録 | いつでも相談 | 夜間相談 | 日中助産師相談 | 小児科 | 135 | 75 | 3 | — | 産婦人科 | 40 | 30 | 2 | 10 | 合計 | 175 | 105 | 5 | 10 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>KPI(上段：目標値／下段：実績値)</th> <th>R4末</th> <th>R5末</th> <th>R6末</th> <th>R7末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者延べ人数(人)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>400</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td></td> <td>—</td> <td>効果検証</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | 登録者延べ人数(人) | — | — | 400 | 600 | | — | 効果検証 | | |
| | 登録 | いつでも相談 | 夜間相談 | 日中助産師相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小児科 | 135 | 75 | 3 | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 産婦人科 | 40 | 30 | 2 | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 175 | 105 | 5 | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 登録者延べ人数(人) | — | — | 400 | 600 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | — | 効果検証 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | <p>推進スケジュール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 導入システムの検討 無料トライアル </td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 実証事業 効果検証 </td> <td style="text-align: center;">実証</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> システム推進(保育所・認定こども園等の関係機関と連携) 効果検証 </td> <td style="text-align: center;">導入</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> システム推進(保育所・認定こども園等の関係機関と連携) 効果検証 </td> <td style="text-align: center;">運用</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 年度 | 取組内容 | | R4 | <ul style="list-style-type: none"> 導入システムの検討 無料トライアル | | R5 | <ul style="list-style-type: none"> 実証事業 効果検証 | 実証 | R6 | <ul style="list-style-type: none"> システム推進(保育所・認定こども園等の関係機関と連携) 効果検証 | 導入 | R7 | <ul style="list-style-type: none"> システム推進(保育所・認定こども園等の関係機関と連携) 効果検証 | 運用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R4 | <ul style="list-style-type: none"> 導入システムの検討 無料トライアル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> 実証事業 効果検証 | 実証 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> システム推進(保育所・認定こども園等の関係機関と連携) 効果検証 | 導入 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> システム推進(保育所・認定こども園等の関係機関と連携) 効果検証 | 運用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|-----|----------------|-------|
| No. | 3-4-3 eスポーツの推進 | 防災課DX |
|-----|----------------|-------|

取組概要と効果

eスポーツについては、年齢や場所を問わない「新しいコミュニケーションツール」としてだけでなく、「健康維持」や「認知症予防ツール」としての可能性が期待されていることから、誰もが気軽に取り組める環境を整備するとともに、その理解と普及促進を図ります。



シニア向けeスポーツ講座



イベント「eスポーツプレイランド」

関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策4-3-2_高齢者の生きがいづくり
 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策5-2-1_学習機会の充実
[R05_DX推進PT提案書_課題解決](#)


KPI(活動指標)


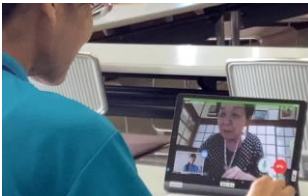
| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|
| eスポーツイベントの開催 | — | — | 開催 | 開催 |
| | — | — | | |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 |
|----|---|
| R4 | — |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人長崎県eスポーツ連合と包括連携協定を締結 シニア向けeスポーツ講座の開催 eスポーツイベントの開催 |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> シニア向けeスポーツ講座の開催 eスポーツイベントの開催 |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> シニア向けeスポーツ講座の開催 eスポーツイベントの開催 |

| | | | | | | | | |
|---|----------------------------|---------------------------------|--------------------|--|-----|-----|------|-----|
| No. 3-4-4 | コミュニケーションロボットの社会実装 (実証) | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | | |
| <p>取組概要と効果</p> <p>窓口案内や情報発信、介護・福祉現場におけるコミュニケーションロボットの活用について、関係課や関係団体の協力を得て検証を行います。</p> <p>併せて、同ロボットを活用したプログラミング学習を推進することにより、デジタル人材の育成と社会実装を通じた社会貢献が期待できます。</p> <div data-bbox="343 714 980 1099" style="text-align: center;"> <p>マドグチヲ アンナイシマス!</p> </div> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-3-1_情報環境の整備</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | 導入効果の検証(令和6年度) | | - | - | - | / |
| | | | | | - | - | 効果検証 | |
| | | | 推進スケジュール | | | | | |
| 年度 | | 取組内容 | | | | | | |
| R4 | | - | | | | | | |
| R5 | | - | | | | | | |
| R6 | | ・人型ロボットの導入(実証事業) ・効果検証(活用検討) | | | | | | 実証 |
| R7 | | ・検証範囲の拡大 | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|-------------------|----------------------------------|--------------------|--|-----------|-----|------|-----|
| No. 3-4-5 | 電動キックボードの社会実装(実証) | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | | |
| <p>取組概要と効果</p> <p>多様な移動手段の確保によるまちの回遊性の向上や持続可能な交通網の実現に向けて、電動キックボードのような小型で気軽に利用できる新たなモビリティサービスの活用可能性について実証を行います。</p> <p>また、令和5年7月1日から電動キックボード等の主な交通ルールの変更があり、現在建設中の自転車歩行者専用道路での利用活用も期待されます。</p> <p>(改正道路交通法施行後)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・位置づけ 特定小型原動機付自転車 ・制限速度 車道：20km/h 歩道：6km/h ・走行場所 車道、自転車道、歩道など ・免許 不要（16歳以上のみ乗車可） ・ヘルメット 努力義務 ・ナンバープレート 必要  <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策3-4-2_観光プログラムの整備</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | | | | |
| | | | 導入効果の検証(令和6年度) | | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | | | - | - | - | |
| | | | | | - | - | 効果検証 | |
| | | | 推進スケジュール | | | | | |
| 年度 | | 取組内容 | | | | | | |
| R4 | | - | | | | | | |
| R5 | | ・デモ実施(商工観光課、世界遺産推進室、市観光協会、DX推進班) | | | | | | |
| R6 | | ・実証事業 ・効果検証(活用検討) | | | 実証 | | | |
| R7 | | | | | | | | |

| No. 3-4-6 | 電子回覧板システムの実装(実証) | 防災課DX | KPI(活動指標) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|-------|--|---|---|--------------------|-----|-----|------|-----|----------------|----|--|----|--|----|---|------|--|--|-----------------|
| 取組概要と効果 <p>電子回覧板システムを試行的に導入し、行政情報や災害情報の配信及び高齢者の遠隔見守りなど、タブレットを用いた新しい福祉サービスの提供について検証を行います。過疎化が進む本市において、住民同士の繋がりや地域力の保持にとっては欠かせないものです。ICT技術を活用して、地域力を保持するための様々な方策について、自治会の協力を得て検証を行います。</p> <p>■ テレビ電話による保健事業（健康相談等）の実証事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年7月から9月末までの3ヶ月間 市内3自治会で実施(計33世帯) 市から自治会への行政情報について、紙での配付を行わず、市から貸与するタブレット端末にその情報を配信する。 <p>■ テレビ電話による保健事業（健康相談等）の実証事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年7月から9月末までの3ヶ月間 市内在住者9人（男性 5人、女性 4人） 最年長 85歳、最年少 44歳 市が行う保健事業について、対象者への対面での実施は行わず、市から貸与するタブレット端末のテレビ電話機能を利用してリモートにて行う。 | | |  |  | <table border="1"> <thead> <tr> <th>KPI(上段：目標値／下段：実績値)</th> <th>R4末</th> <th>R5末</th> <th>R6末</th> <th>R7末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>導入効果の検証(令和5年度)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> <td>効果検証</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | 導入効果の検証(令和5年度) | - | - | | | | - | 効果検証 | | | 推進スケジュール |
| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 導入効果の検証(令和5年度) | - | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | - | 効果検証 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関連計画 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策7-3-1 情報環境の整備 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画 施策8-1-2 市民活動・自治会活動等の活性化 R05 DX推進PT提案書 課題解決 | | | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td>・導入システムの検討</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td> ・電子回覧板による情報発信の実証事業 ・テレビ電話による保健事業（健康相談等）の実証事業 ・実証事業報告書取りまとめ </td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 年度 | 取組内容 | R4 | ・導入システムの検討 | R5 | ・電子回覧板による情報発信の実証事業 ・テレビ電話による保健事業（健康相談等）の実証事業 ・実証事業報告書取りまとめ | R6 | | R7 | | | | | |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R4 | ・導入システムの検討 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R5 | ・電子回覧板による情報発信の実証事業 ・テレビ電話による保健事業（健康相談等）の実証事業 ・実証事業報告書取りまとめ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | <div style="text-align: right; border: 1px solid blue; padding: 2px;">実証</div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|-----|--------------------|-----|
| No. | 3-5-1 スマート農業普及促進事業 | 農林課 |
|-----|--------------------|-----|

取組概要と効果

スマート農業は、導入コストが大きいこととあわせ、生産者がその技術を使いこなすノウハウが必要となる。

このため、生産現場のニーズに応じた機器やサービスを導入することがとても重要となるため、シンポジウムや研修会の開催、新技術の実証導入など、スマート農業推進協議会による技術の情報発信や研究・実証活動を支援する。

併せて、生産者グループを事業主体としたスマート農業機器等の導入や農業用ドローンによる農薬散布を支援する。

- ・収量や品質の向上
- ・作業の効率化に伴う生産性の向上
- ・労働力や農薬等の削減



農薬散布用ドローン

関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策3-1-2_経営基盤の強化〈農林業〉




KPI(活動指標)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|----------------------|-----|-----|-----|-----|
| スマート農業を導入した生産者の件数(件) | 40 | 40 | 50 | 60 |
| | 39 | | | |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 |
|----|---|
| R4 | <ul style="list-style-type: none"> ・スマート農業シンポジウムの開催（7月）、研修会（8月、1月×2回） ・ドローンを活用した実証事業（農薬散布…7回、収穫適期診断…3回） ・環境制御機器等の導入支援 3件（11人） ・ドローン農薬散布に対する支援 7件（28人） |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> ・スマート農業シンポジウム及び（3月）研修会（7月、11月、3月）開催 ・スマート農業エキスポの参加（5月） ・ドローンを活用した実証事業（農薬散布…14回） ・ドローンによる農薬散布の支援 25件（95人） |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> ・研修会の開催 ・新技術の研究及び実証導入 ・スマート農業機器等の導入支援 ・ドローンによる農薬散布の支援 |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> ・研修会の開催 ・新技術の研究及び実証導入 ・スマート農業機器等の導入支援 ・ドローンによる農薬散布の支援 |

| | | | | | | | | |
|---|--|-----|--------------------|------|-----------|-----|-----|--|
| No. 3-5-2 | 鳥獣被害対策用システムの実装(実証) | 農林課 | KPI(活動指標) | | | | | |
| 取組概要と効果 <p>箱わなにセンサーを取り付け、わなが稼働した際にセンサーが外れることで、携帯電話やスマートフォンに通知が届く、スマートトラップシステムについて試行的に導入し、検証を行います。</p> <p>わなの見回り作業の効率化と負担軽減が期待できます。</p> <p>令和5年度実証事業(R5.12~)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="165 692 624 1035">  <p>猟友会への説明会(R5.12.16)</p> </div> <div data-bbox="687 692 1146 1035">  <p>スマートトラップの設置状況</p> </div> </div> 関連計画 第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策3-1-3_有害鳥獣対策の強化 | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | |
| | | | 導入効果の検証(令和5年度) | - | - | - | - | |
| | | | | - | 効果検証 | - | - | |
| | | | 推進スケジュール | | | | | |
| | | | 年度 | 取組内容 | | | | |
| R4 | ・導入システムの検討 | | | | | | | |
| R5 | ・システムの導入 ・実証事業 ・効果検証(アンケート調査の実施) | | | | 実証 | | | |
| R6 | ・活用検討 | | | | | | | |
| R7 | ・活用検討 | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------------|--|--------------------|--|-----|---|---|---|
| No. 3-5-3 | 市内事業者のデジタル化支援 | 商工観光課 | KPI(活動指標) | | | | | |
| 取組概要と効果 <p>事業者のICTを活用した業務の効率化を支援します。 その為、IT機器やクラウドサービスを導入したいが「どうやって始めればいいのかかわからない」などの悩みを抱える事業者向けに、南島原市DX推進ラボが中心となり、事業者へIT機器等の導入による効果の説明や導入計画の策定を支援します。また、インターネット販売などデジタル化による販路拡大を支援します。</p> <p>事業者のICTを活用した業務の効率化を図ることで、生産性を向上や労働力不足の解消が期待できるほか、インターネット販売など地域に縛られない、多様な販売形態による売上拡大が期待できます。</p> | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
| | | | 導入計画の策定支援(件) | | 3 | 5 | 5 | 5 |
| | | | | | 0 |  |  |  |
| | | | 推進スケジュール | | | | | |
| 年度 | | 取組内容 | | | | | | |
| R4 | | <ul style="list-style-type: none"> IT機器等を導入したい事業者の発掘 事業者へIT機器等の導入による効果の説明 導入計画策定の支援 | | | | | | |
| R5 | | <ul style="list-style-type: none"> IT機器等を導入したい事業者の発掘 事業者へIT機器等の導入による効果の説明やセミナーの開催 導入計画策定の支援 | | | | | | |
| R6 | | <ul style="list-style-type: none"> IT機器等を導入したい事業者の発掘 事業者へIT機器等の導入による効果の説明やセミナーの開催 導入計画策定の支援 | | | | | | |
| R7 | | <ul style="list-style-type: none"> IT機器等を導入したい事業者の発掘 事業者へIT機器等の導入による効果の説明やセミナーの開催 導入計画策定の支援 | | | | | | |



デジタル化推進セミナー(R6. 1. 30)

関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策3-3-1_経営基盤の強化〈商工業〉

| | | |
|-----|------------------------|--------|
| No. | 3-6-1 デマンド型乗り合いタクシーの推進 | 地域づくり課 |
|-----|------------------------|--------|

取組概要と効果

公共交通空白地域における、市民の移動手段を確保するために、デマンド型乗り合いタクシー「チョイソコみなみしまばら」を運行し、電話やインターネットで予約を受けAIによる配車を行い、最適な乗り合わせとルート計算を行う運行システムを導入することで、市民の利便性の向上を図ります。

バス停から遠く、公共交通機関を利用できない市民の移動手段として、特に高齢者を中心とした通院や買い物など、日常生活を支える新たな移動手段を確保できます。



令和4年度より実証運行を開始した
デマンド型乗り合いタクシー「チョイソコみなみしまばら」

関連計画

第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-1-2_公共交通の充実

KPI(活動指標)

| KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 |
|--------------------|-----|-----|-------|-------|
| 登録者数(人) | — | — | 2,050 | 2,150 |
| | — | — | | |

推進スケジュール

| 年度 | 取組内容 |
|----|--|
| R4 | ・実証運行開始 令和4年9月～ (加津佐・口之津・南有馬・北有馬地区) |
| R5 | ・実証運行開始 令和5年9月～ (西有家・有家・布津・深江地区) |
| R6 | ・本格運行への移行 |
| R7 | ・サービス拡充検討 |

| No. 3-7-1 | 情報セキュリティ対策の徹底 | 防災課情報 | KPI(活動指標) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|-------|--|-----|-----|-----|-----|--------------------|-----|-----|-----|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| <p>取組概要と効果</p> <p>「自治体セキュリティ対策の抜本的強化」による三層対策及び自治体情報セキュリティクラウド基盤の見直しを実施し、業務効率化を図りつつ、コストや拡張性を最適化し、情報セキュリティ対策の強化・継続を徹底します。</p> <p>行政が管理保有する情報には、行政運営上の重要な情報のみならず、市民の個人情報が集積されています。こうした情報を様々な脅威から防御することは、市民の生命、財産、プライバシー等を守るため、また、情報処理業務の安定的な運営のために必要不可欠なことです。</p> <p>関連計画</p> <p>第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-1_質の高い行政運営</p> | | | <table border="1"> <thead> <tr> <th>KPI(上段：目標値／下段：実績値)</th> <th>R4末</th> <th>R5末</th> <th>R6末</th> <th>R7末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | | | KPI(上段：目標値／下段：実績値) | R4末 | R5末 | R6末 | R7末 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | - | - | - | - | - | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | - | - | - | - | - | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>推進スケジュール</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年度 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R4 | <ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティ対策の徹底 新たな情報セキュリティ対策の検討 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R5 | <ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティ対策の徹底 新たな情報セキュリティ対策の検討 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R6 | <ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティ対策の徹底 新たな情報セキュリティ対策の検討 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R7 | <ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティ対策の徹底 新たな情報セキュリティ対策の検討 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

第1章 南島原市DX推進アクションプラン【第2版】の概要

第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方

第3章 南島原市DX推進アクションプランの基本目標

第4章 具体的な取組事業（アクションプラン）

第5章 DX推進プロジェクトチーム提案内容



1 業務効率化グループ提案内容

(1) スマート自治体への転換に向けた新たな行政スタイルの確立

(関連計画：第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-1_質の高い行政運営)

① BPR手法の徹底

業務効率化のためのデジタル技術の導入にあたっては、既存の業務フローを見直し、再設計してから適用することを徹底するため、BPR手法の周知・徹底を図る。

(ア) BPR手法の周知・徹底を図るための研修会等の実施

[R6事業化]
2-1-1_DX人材の育成と確保
基本目標2の施策2-3に反映

② ペーパーレス化の推進

ペーパーレス化はデジタル技術活用的前提であることから、紙中心の業務スタイルから脱却し、ペーパーレス化による業務を推進する。

(ア) 令和5年度導入のペーパーレス会議システムの積極的な活用

[R6拡充]
2-3-3_ペーパーレス会議システムの活用推進

(イ) 議会答弁書検討システムの導入

[R6事業化]
2-3-5_答弁リンクシステム事業

提案内容の反映

(1) スマート自治体への転換に向けた新たな行政スタイルの確立

提案内容の反映

③ デジタル技術の有効活用

(ア) 生成AI (ChatGPT) の試行実施

業務効率化において活用が期待される生成AIについて、個人情報等の保護など安全性を確認した上で、試行利用を行い、文書作成などにおける業務効率化を図るとともに、生成AIの適切な利用について検討を行う。

[R6事業化]
2-2-5_生成AI (ChatGPT) の
実装(実証)

(イ) 会議録作成システムの導入検討に向けたトライアルの実施

会議録作成の業務効率化のため、AI文字起こしツールを搭載したシステムについて検討を進める。

[R6検討]
2-2-6_会議録作成システムの
導入検討

(ウ) 電子申請システムの活用

令和4年度に実装した電子申請システムについて、電子決済の活用も含め、対象手続きを拡大し、更なる行政サービスの向上を図る。

[R6拡充]
1-2-2_汎用的電子申請システム
の推進

(1) スマート自治体への転換に向けた新たな行政スタイルの確立

③ デジタル技術の有効活用

(エ) ローコード・ノーコードツールの活用

プログラミング知識が不要なローコード・ノーコードツールを活用し、それぞれの業務に合わせたシステムやアプリを開発し、業務効率化を図る。職員による内製のため、外部事業者への発注にかかる物件費等を削減するとともに、短期間でのシステム運用が可能となる。
また、職員間や部署間での共有もしやすいため、支所における統一した出納業務システムや書類作成システム、公用車台帳などの各種台帳をシステム化し、業務の効率化を図る。

(オ) EBPM（合理的根拠に基づく政策立案）の推進

近年、EBPM（Evidence-Based Policy Making：根拠・エビデンスに基づく政策立案）という取組の重要性が高まっている。EBPMとは、勘・経験・思いつきなどにより政策を立案するのではなく、データ等の客観的な根拠に基づき政策を立案することで政策の質の向上と行政の効率化・高度化を図る。

提案内容の反映

[R6拡充]
2-2-3_ローコード・ノーコードツールの活用推進

第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方に反映
(6_業務アプリ開発の内製化)

[R6事業化]
2-2-4_ビッグデータを活用したセルフリサーチツールの導入・活用

第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方に反映
(7_EBPMの実践)

基本目標2の施策2-2に反映

(2) 対象者別デジタル人材の育成と確保

(関連計画：第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-2_職員的能力向上と意識改革)

① 全職員の基礎知識の底上げ

デジタル技術を活用した住民本位による業務の見直しや新たなサービスが推進されるよう全職員のデジタルの基礎知識の底上げを図る。

(ア) 全職員を対象としたDX理解促進研修の実施

(イ) 新規採用職員へのDX研修の実施

② DX推進リーダーの育成

業務や施策の様々な課題に対して、デジタル技術を活用して、最適な解決策を提案し、部局のDX推進を牽引していく職員を育成する。

(ア) DX推進リーダー研修の実施

提案内容の反映

[R6拡充]
2-1-1_DX人材の育成と確保

第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方に反映
(4_職員の意識改革)

[R6事業化]
2-1-2_DX推進リーダーの育成

第2章 南島原市DX推進にあたっての考え方に反映
(5_DX人材の育成)

基本目標2の施策2-1に反映

(3) デジタル活用を支援する環境整備

提案内容の反映

(関連計画：第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-3-1_情報環境の整備)

① デジタルデバイド（情報格差）への対策と適切な対応

人に優しいデジタル化を目指し、サービスデザイン向上（UI・UX）をはじめ、地域の実情に合わせたデジタルデバイド対策を実施する。

なお、デジタルデバイド（情報格差）の要因には、環境や能力、関心などの階層性があるため、インクルーシブ（包摂的）な社会を目指したデジタル以外の代替手段も講じながら、各階層に応じた施策を進める。

また、誰もがデジタル技術を利用し快適に暮らせるよう、市民が適切に情報を取得し、サービスを受けられるための支援を推進する。

(ア) デジタル機器を扱うことが苦手な方を対象としたスマートフォン教室等を利用内容や世代別など、それぞれの実情に合わせて実施

[R6拡充]
3-1-1_スマートフォン教室の開催

基本目標3の施策3-1に反映

(イ) デジタルの悩みに関する相談窓口の開設

[R6事業化]
3-1-2_デジタルの悩みに関する相談窓口の開設

2 課題解決グループ提案内容

(1) 公共交通の確保

地域の社会活動に不可欠な地域交通を確保するため、自動運転などの「交通DX」等を含め、検討・検証を進める。

現在実証中のデマンド型乗合タクシー「チョイソコ」について、今後の超高齢化社会のニーズへの対応など、社会情勢や地域の実情に合わせた運用を検討する。併せて、チョイソコの利用促進のための講習会を開催する。

(関連計画：第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-1-2_公共交通の充実)

① 地域の交通ニーズへの対応

[R6検討] 地域づくり課

② 自動運転などの実証事業

[R6検討] 地域づくり課

③ チョイソコの利用促進のための講習会の開催

[R6検討] 地域づくり課

提案内容の反映

(2) 持続可能な自治会活動

地域が抱える課題等の解決に向けた住民自治力と地域力向上の必要性を考えるための「地域活性化フォーラム」を充実させるとともに、更なる自治会活動の持続可能性を高める取り組みについて、関係部署にて検討を進める。

(関連計画：第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-1-2_市民活動・自治会活動等の活性化)

① 地域活性化フォーラムの充実化

② 自治会活動の支援

【想定される支援内容】

- 根本的な問題や課題、自治会が市に求めることの可視化
- 自治会への加入促進
- 電子回覧板の推進（自治会長の負担軽減、紙配布物削減によるコスト削減など）
- 自治会情報の本市ホームページへの掲載（自治会情報の掲載や情報発信の支援など）

提案内容の反映

[R6検討]
地域づくり課、市民課、生涯学習課

[R5実証事業]
3-4-6_電子回覧板システムの実装(実証)

[R6事業化]市民課
公式LINEを活用した自治会加入促進
1-2-3_LINE情報発信推進事業

(3) 医療体制の確保と医療DXの推進

今後の人口減少や高齢化、労働力人口の減少などを見据え、質の高い医療を効率的に提供できる体制を構築するため、関係機関と連携しながら、「医療DX」の取り組みを進める。

(関連計画：第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策4-2-1_医療体制の充実)

① 電子処方箋について検討を進める

【期待される効果】

- 複数の医療機関での情報共有の容易化と調剤事務の効率化
- 過去の処方・調剤情報や併用禁忌などの確認もスムーズにできる
- 患者は電子処方管理サービスを通して、より質の高い医療提供を受けることができる
- オンラインでの服薬指導も含め、自宅までの薬の配送も可能となる
- マイナポータルで処方情報が閲覧できる

提案内容の反映

[R6検討]
福祉課、健康づくり課、防災課DX

第5章 DX推進プロジェクトチーム提案内容

(4) 健康寿命の延伸、健康づくりの推進

本市の医療体制の現状や高齢化率、独居老人世帯の増加等の状況を鑑み、健康づくりや介護予防におけるDX推進について、取り組みが可能なものは、関係機関と調整を図りながら実証事業を進める。

加えて、地域住民の健康寿命延伸を支援するため、マイナンバーカードを活用した健康や医療に関する情報管理のデジタル化について検討を進める。

また、eスポーツについては、「健康維持」や「認知症予防ツール」としての可能性が期待されていることから、誰もが気軽に取り組める環境を整備するとともに、その理解と普及促進を図る。

(関連計画：第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策4-1-1_市民の健康増進／4-1-2_健康診査・健康相談等の充実)

① タブレット機能を有したコミュニケーションロボットの実証を行う

【期待される効果】

- 高齢者の健康管理、認知症予防
- 家族などによる安否確認
- 行政情報の配信などによる行政サービスの向上

② 健康や医療に関する情報管理のデジタル化について検討を進める

③ eスポーツの普及促進を図る

提案内容の反映

[R6検討]
福祉課、防災課DX

[R6検討]
福祉課、健康づくり課、防災課DX

[R6事業化]
3-4-3_eスポーツの推進

(5) 公会計情報を活用した公共施設等のマネジメント強化

本人口減少・少子高齢化の進展により、財政的に厳しさを増す中で、公会計情報を活用した財政の効率化・適正化を図る。

また、公会計による財務情報の見える化により、施設等の品質保持や機能改善などにおける職員の意識改革を図るとともに、長期的な視点に立ち、施設規模や必要数の見直しを行い、早急に公共施設の適正規模・適正配置を進める。

(関連計画：第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-4-2_自主財源の確保と資産の有効活用)

① 財務書類の予算や政策評価資料としての活用

[R6検討]財政課

② 公共施設の適正規模・適正配置の推進

[R6検討]各関係課

【想定される施設】

- 市役所庁舎
- 社会教育施設（公民館・図書館・資料館など）
- 社会体育施設（体育館・プール・運動場など）
- 福祉施設（保健センター・福祉センターなど）
- その他（農業関係施設・公園など）

提案内容の反映

(6) 施設利用者の利便性向上と省力化

電子申請システムを活用した施設予約のオンライン化を進めるとともに、オンライン予約と連動した貸出台帳のデジタル化など、貸出業務の一体的な見直しによる内部業務の効率化を図る。

また、施設の貸出業務においては、鍵の貸し借りも含めたデジタル化を進めることにより、業務全体の省力化と利便性の向上を図る。

(関連計画：第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-3-1_情報環境の整備)

① 施設予約のオンライン化を整備する

② 施設貸出業務の見直しとデジタル化による業務効率化を図る

③ 社会体育施設等におけるスマートロックの実証を行う

提案内容の反映

[R6事業化]
1-2-5_公共施設予約システムの導入・推進

[R6事業化]
1-2-5_公共施設予約システムの導入・推進

[R6事業化]
1-2-6_スマートロックシステムの導入・推進

第5章 DX推進プロジェクトチーム提案内容

(7) アナログ的な手法（書面・対面）を前提とした規制の見直し

アナログ的な手法を前提とした規制について、基本方針やマニュアル等を作成し、点検・見直しに取り組む。

(関連計画：第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策8-3-1_質の高い行政運営)

① アナログ規制の点検・見直しに向けた基本方針やマニュアルを作成する

(8) マイナンバーカードを活用した新たな行政サービスの提供

子どもから高齢者まで、マイナンバーカードを利用できる機会を拡大・提供するとともに、全世代におけるマイナンバーカードの活用を促進するため、市民カード化について検討を進める。

(関連計画：第Ⅱ期南島原市総合計画後期基本計画_施策7-3-1_情報環境の整備)

① マイナンバーカードの市民カード化について検討を進める

【期待される効果】

- 印鑑登録証明書の申請（印鑑登録証）
- 選挙投票受付（選挙投票入場券）
- 避難所入退所手続き（避難所入退所カード）
- 高齢者・障害者等交通費助成券申請及び利用（タクシー券）
- 施設予約及び施設利用（予約申請・決済・図書館利用カード、施設カギ等）
- 診療手続き（保険証、共通診察券、健康手帳）
- チョイソコを含む公共交通の利用（定期券、決済、タクシー券）

提案内容の反映

[R6基本方針策定]
総合計画及び集中改革プラン、並びにDX推進方針において推進することとしている行政DXの取り組みの中の、「書面規制、押印、対面規制の見直し」の一環として取り組み、基本方針を策定する。

[R6検討]各関係課



用語集

ヨロコビ

■ アジャイル開発

大きな単位でシステムを区切ることなく、小単位で実装とテストを繰り返して開発を進めていく手法。

■ エンドツーエンド

サービスのプロセスやバリューチェーンを最初から最後までつなげて捉える。

■ オープン化

「システムのオープン化」は、独自の規格で稼働しているホストコンピューターから、業界の標準規格(WindowsやLinux)で稼働しているコンピューターへ移行すること。「データのオープン化」とは、庁内にあるデータをオープンデータにすること。

■ オープンデータ

国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用(加工、編集、再配布等)できるよう、次のいずれの項目にも該当する形で公開されたデータのこと。

1. 営利目的、非営利目的を問わず二次利用可能なルールが適用されたもの
2. 機械判読に適したもの
3. 無償で利用できるもの

■ オンライン

コンピューターやスマートフォン・タブレット端末等の機器が通信回線を通じてネットワークに繋がった状態のこと。

■ オンライン手続

ネットワークを通じて離れた場所から手続を行うこと。

■ ガバメントクラウド(Gov-Cloud)

政府の情報システムについて、共通的な基盤・機能を提供する複数のクラウドサービスの利用環境。地方自治体の情報システムについても活用できるよう検討が進んでいる。

■ 官民データ

電磁的記録に記録された情報であって、国若しくは地方公共団体又は独立行政法人若しくはその他の事業者により、その事務又は事業の遂行に当たり、管理され、利用され、又は提供されるものをいう。

■ 基幹系(情報)システム

住民記録システムなど、地方公共団体が基本的な事務を処理するための情報システム。

■ キャッシュレス

お札や硬貨といった現金(=キャッシュ)を使わずに、お店での買い物やお金のやり取りができること。

■ 業務システム

特定の業務遂行のために使用される情報システム。

■ クラウド

クラウドコンピューティングの略。データサービスやインターネット技術が、ネットワーク上にあるサーバー群(クラウド《雲》)にあり、ユーザーはこれまでのように自分のコンピューターでデータを加工・保存することなく、「どこからでも、必要なときに必要な機能だけ」利用することができる新しいコンピューター・ネットワークの利用形態。

■ 公的個人認証サービス

公的個人認証サービスとは、オンラインで(=インターネットを通じて)申請や届出といった行政手続等やインターネットサイトにログインを行う際に、他人による「なりすまし」やデータの改ざんを防ぐために用いられる本人確認の手段。「電子証明書」と呼ばれるデータを外部から読み取られる恐れのないマイナンバーカード等のICカードに記録することで利用が可能となる。

電子証明書には、以下の2種類がある。

□署名用電子証明書…インターネット等で電子文書を作成・送信する際に利用(例:e-Tax等の電子申請)。「作成・送信した電子文書が、利用者が作成した真正なものであり、利用者が送信したものであること」を証明する。

□利用者証明用電子証明書…インターネットサイトやコンビニ等のキオスク端末等にログインする際に利用(例:マイナポータルへログイン、コンビニでの公的な証明書の交付)。「ログインした者が、利用者本人であること」を証明する。

■ サービスデザイン

サービスの現状における課題について、デザイン思考を用いて解決し、より良い状態に変えること。

■ 自治体DX推進計画

デジタル・ガバメント実行計画に記載された各施策のうち、自治体が重点的に取り組むべき事項・内容を具体化したもの。

■ 情報システム

市町村における情報システムは、主に基幹系業務システム(住民基本台帳、固定資産税など17業務)及び内部管理事務系システム(人事給与、財務会計等)により構成されている。

■ 情報セキュリティ

情報の機密性、完全性、可用性を確保すること。機密性とは、ある情報へのアクセスを認められた人だけが、その情報にアクセスできる状態を確保すること。完全性とは、情報が破壊、改ざん、または消去されていない状態を確保すること。可用性とは、情報へのアクセスを認められた人が、必要時に中断することなく、情報にアクセスできる状態を確保することをいう。

■ 推奨データセット

地方公共団体によるオープンデータの公開とその利活用を促進するため、オープンデータに取り組み始める地方公共団体の参考となるよう公開することが推奨されるデータセット及びフォーマット標準例を取りまとめたもの。

■ タブレット

軽量のコンピューター製品のひとつで、薄い板状の形態をしており、片側全体がタッチパネルの液晶画面になっている。無線LANや移動通信網によりインターネットなどの利用ができる。

■ デザイン思考

サービスやビジネスを構築する際に、デザイナーがユーザー目線でデザインを行う際の進め方や考え方を適用していこうという考え方。

■ デジタル化

紙媒体の電子データ化など「アナログ」（連続的な値）を「デジタル」（0か1の離散的な値）に変えること。ひいては、デジタルデータやその利用技術を応用し、業務プロセスを効率化するなど、新しいサービスを創出すること。

■ デジタル・ガバメント

デジタル技術を活用しながら行政サービスを見直し、社会問題の解決や経済成長を実現するための政府の取組のこと。デジタル・ガバメント実行計画に基づき推進することとしている。

■ デジタル技術

デジタルデータを加工・利用・交換する技術。

■ デジタルサービス

デジタルデータやデジタル技術を利用して提供される、動画配信・ショッピングなどのサービス。

■ デジタル社会

インターネットその他の高度情報通信ネットワークを通じて自由かつ安全に多様な情報または知識を世界的規模で入手し、共有し、または発信するとともに、情報通信技術を用いて電磁的記録として記録された多様かつ大量の情報を適正かつ効果的に活用することにより、あらゆる分野における創造的かつ活力ある発展が可能となる社会。

■ デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針

令和2（2020）年12月に策定され、デジタル社会の未来像、IT基本法の見直しの考え方、デジタル庁設置の考え方などについて、政府としての方針を示すもの。

■ デジタル庁

令和3（2021）年9月に設立された、デジタル社会の形成に関する施策を迅速かつ重点的に推進するために、デジタル社会の形成に関する内閣の事務を内閣官房と共に助けるとともに、デジタル社会の形成に関する行政事務の迅速かつ重点的な遂行を図ることを任務とする政府機関。

■ デジタルデバイド

インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差のこと。

■ デジタル・トランスフォーメーション(DX)

デジタル技術とデータを活用した市民サービス向上と業務改革のこと。TransformationのTransには交差するという意味があり、交差を一文字で表す「X」が用いられ、「DX」という略語となった。

■ デジタルリテラシー

デジタル技術に関して十分な理解を持ち、それを適切に活用することができるスキルを指す。また、デジタル技術に関する知識、スキル、順応性などを包括的に示した概念であり、ICTリテラシーと呼ばれることもある。

■ テレワーク

情報通信技術を利用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方のこと。勤務場所により、大きく、(Ⅰ)在宅勤務、(Ⅱ)モバイルワーク、(Ⅲ)サテライトオフィス勤務に分けられる。

■ 電子申請

現在紙によって行っている申請や届出などの行政手続を、インターネットを利用して自宅や職場のパソコンを使って行えるようにするもの。

■ 動画配信

インターネットや移動通信網などを通じ、パソコンやスマートフォンなどにより動画を視聴できるようにするサービスのこと。

■ 二次利用

自身がデータを利用する一次利用に対して、元のデータを引用・転載・複製するなどして利用すること。

■ 標準化

最適な手順で業務を進めることができるように、業務の流れやルールを決めること。

■ ペーパーレス

紙で作成・保存していた文書や資料をデジタルデータに変えて、紙の使用量を減らすこと。

■ ホストコンピューター

企業の独自技術によって構成された大型コンピューター。

■ マイナポイント

マイナンバーカードをお持ちの方が、キャッシュレス決済サービスを1つ選択し、そのキャッシュレス決済を利用することで、もらえるポイントのこと。

■ マイナポータル

マイナンバーに基づく本人情報や行政手続に関する情報等を確認できるほか、子育てサービスの検索や電子申請を可能とする政府が提供するオンラインサービス。

■ マイナンバー

住民票を有する全ての方に1人1つの番号をお知らせして、行政の効率化、国民の利便性を高める制度。

■ マイナンバーカード

住民の皆様からの申請により無料で交付されるプラスチック製のカード。カードの表面には御本人の顔写真と氏名、住所、生年月日、性別が記載されており、本人確認のための本人確認書類として使用できる。また、カードの裏面にはマイナンバーが記載されているので、税・社会保障・災害対策の法令で定められた手続きを行う際の番号確認に利用できる。

■ 無線LAN

電波でデータの送受信を行う構内通信網(LAN:Local Area Network)のこと。LANとは、事業所内や家庭内などでパソコンやプリンターなどをつないで、データをやり取りできるようにしたネットワークのこと。ケーブルの代わりに無線通信を行うのが無線LAN。

■ ローコード・ノーコードツール

あらかじめ用意された部品を組み合わせることで、コンピューターへの指示を記述するソースコードを書くことなく、あるいは記述量を少なくして、簡単にアプリやシステムを開発できるツール。

■ ワンストップ

一度の手続で必要とする関連作業を全て完了できること。

■ AI

Artificial Intelligenceの略。人間の思考プロセスと同じような形で動作するプログラム、あるいは人間が知的と感じる情報処理・技術のこと。

■ BPR

Business Process Re-engineeringの略。既存の業務内容や業務フローを全面的に見直し、再設計(リエンジニアリング)すること。

■ EBPM

Evidence-Based Policy Makingの略。政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで合理的根拠(エビデンス)に基づくこと。

■ eLTAX

eLTAX(エルタックス)は、地方税における手続きをインターネットを利用して電子的に行うシステムのこと。

■ GIGAスクール構想

1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現する構想。

■ ICT

Information & Communications Technologyの略。情報通信技術のこと。

■ QOL

一般に、一人ひとりの人生の内容の質や社会的にみた「生活の質」のことを指し、ある人がどれだけ人間らしい生活や自分らしい生活を送り、人生に幸福を見出しているか、ということをも尺度としてとらえる概念のこと。

■ RPA

Robotics Process Automationの略。定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化するもの。

■ UI

User Interfaceの略。ウェブサイトやアプリの表示画面の見た目や操作性(扱いやすさ)のこと。

■ UX

User Experienceの略。商品やサービスから利用者が得られる体験・満足度のこと。